

CONTENTS

- P1 第33回通常総会並びに懇親会開催!
P2 Member's Lounge
「我が国鉄鋼業の現状と展望」宗岡 正二 氏
P4 特別講演会
「いま「機動隊員等を励ます会」に期待すること」金 美齡 氏

発行所
社団法人 機動隊真尋を励ます会
〒144-0056 東京都大田区仲六郷4-32-5
発行人 小山 延
TEL 03(3739)0580
購読料 年間1,200円
(但し会員の場合は倍額を含む)

Jul.2006
No.381

第33回通常総会 並びに懇親会開催!



全国優秀機動隊員のみなさま



金属で「この世を飛び越える空」の本会場

通常総会は当会会員以外
140名が出席し、小山晋一
事長が議長として議事を進行。
当会事務局坪口隆氏によ
り、「平成17年度事業及び決算
提案及び予算案」につき報告
満場一致で承認された。

For the Riot Policemen & Members

今年も大盛況！ 隊員・会員
手と手を取り合ひ、語り合ひ

今年で33回目を迎える

関係者との懇親会が6月1日

平成17年度は2年前から目的地をユーヨークに変更したが、そこへ研修旅行への

業人の企業の社会的責任をしつかりと自覚していかないと、いけない。日本の社会の中で、何に一番使命感を持って取り組んでいるかなど、私はそれはまさに機動隊員の皆さんなのではないかと思う。国の安全のため、社会の治安維持のためそして国民の生命の財産を守るために敬意と感謝を申し上げたいと述べた。

感謝申し上げる。私ども機動隊は治安の最後の砦であり、機動隊は警察官としての修練の場である。日々過酷な仕事の中での何が大切か。先ほど品格という話があつたが、勇気、忍耐、あるいは感動といふ諸々のものを修練する場として、できるだけそういう形で協力し、支援していきたい。また、機動隊一人ひとりが警視庁の

また、総会終了後出席会員を対象に、テレビ、新聞、各種メディアでおなじみの元台湾総統府国策顧問・JET日本語学校理事長の金美齡氏にお越し頂き、「いま」機動隊員等を励ます会に期待すること「をテーマに大変貴重なお話を頂いた。(詳しい講演内容は4面をご覧下さい)

講演終了後、会場を移し警察庁、警視庁、関東管区警察局幹部および警視庁機動隊員の皆さまと当会会員による懇親会が総勢290名で盛大に行われた。国歌斉唱の後、

講演録や映像、写真の紹介が好評を博していること、そして昨年開設した当会ホームページに関し、広く一般の方々への広報ツールとしての役目を果たしているが、今後の課題としてさらに有効活用法を探っていくべきだと報告された。

研修であつたとの声を頂いていたこと、会員と隊員の親睦の場として本部総会と全国8支部の支部総会と懇親会の開催で好評を得ていること、機関紙「はげまし」においては各分野からお招きした講師による貴重な講義を受けました。

招待者の数も80名から100名に増やし、現地市警との交流などを通じ、大変意義深く

実さんなどこういうものはどこにいたしまつたのか、という思いを強くしている。こういうことを言っている、ではダメなので、そういううちはここに集まっている我ではここに集まっている我

日本にあつた良い倫理觀事件で共通して言えることは、結局金儲けのために何をもよい、とか人の心は金であるだとかこういった押金主義が自分さえよければ良いと考へ方が非常にある。かつてもさることながら大人がもつと問題である。最後にいたいたした記憶があるが、年もさることながら大人

ひとりの理解と努力の賜である。各支部総会でも言っていることだが、日本のことを考えると青少年に非常に危機感を持つて、警察の取り組んでいる青少年の健全な育成、問題についてささやかなお手伝いをさ

小山理事長が挨拶に立ち、
の通常総会も33回目にな
当会スタートから会員が
以上にもなり今日まで活
続けてこられたことは非
嬉しい限りである。重に
の皆さまのご指導と会員
トニーリード

祐氏に対し感謝状贈呈を行ない、来賓祝辞に移つた。漆間

感謝申し上げる。私ども機動隊は治安の最後の砦であり、機動隊は警察官としての修練の場である。日々過酷な仕事の中での何が大切か。先ほど品格という話があつたが、勇気、忍耐、あるいは感動といふ諸々のものを修練する場として、できるだけそういう形で協力し、支援していきたい。また、機動隊一人ひとりが警視庁の



警視庁米村副総監



漆間警察厅長官

Member's Lounge

講演会録

今回は「失われた10年」を乗り越え、ここ数年で復活を遂げた鉄鋼業界の現状について、新日本製鐵(株)副社長の宗岡氏に語っていただいた。昭和45年東京大学農学部経済学科を卒業された氏は、新日鉄の一期生として入社し、営業畑、秘書畑を経験されて、現在は営業全般と機材を担当されている。会員の関心も非常に高く、当会始まって以来の50名を超える出席者を記録した。大規模な企業買収による世界規模の統合再編の中で、新日鉄が目指す方向性も含め、現役トップの目から様々な観点で語っていただいた。



<6月のゲスト>
むねおか
宗岡 正二 氏
新日本製鐵(株)
代表取締役副社長

プロフィール

昭和21年生まれ 山口県 出身
昭和45年 3月 東京大学農学部経済学科 卒業
昭和45年 4月 新日本製鐵(株) 入社
同 61年 7月 棒線販売部特殊線材室長
平成元年 6月 薄板販売部薄板第一室長
同 3年11月 秘書部秘書室長
同 7年 6月 厚板営業部長
同 10年 4月 秘書部部長
同 11年 4月 参与(秘書部長委嘱)
同 6月 取締役(秘書部長委嘱)
同 15年 4月 常務取締役(薄板事業部長委嘱)
同 17年 4月 代表取締役副社長

(2) 鋼材輸出市場の拡大

5年時点で、世界の粗鋼生産は11億トンであるが、7億トンに達したのが78年、8億トンが00年である。7億トンから8億トンになるのに22年間かかるが、8億9億トン、9億10億トンへはそれぞれ2年、10年、11億トンへは110年となっている。鉄鋼業界の過去100年間を振り返ってみて、これだけドラマティックに変化していることはここ数年であることがご理解いただけるであろう。なお増加の牽引役は中国で、00年から05年にかけ、17.5%の伸び率を記録している。

【図3 経常利益ランキング】

位	会社名	経常利益
1	トヨタ	17,546
2	NTT	17,233
3	NTTドコモ	12,882
4	日産自動車	8,557
5	ホンダ	6,668
6	キャノン	5,521
7	JFE	4,608
8	武田	4,421
9	東京電力	4,082
10	精工社	3,714

注:税引き前利益、銀行・証券・保険は除く

(2) 中国鉄鋼業拡大による影響 および問題点

中国の自動車生産量(図4)の推移を見ると、00年の自動車生産量が218万台、05年が615万台との5年間で3倍近くになっている。この台数は日本の国内向け生産とほとんど変わらず、今年は国内の販売台数は明らかに中国に抜かれることが予想される。

開花しているのと、海外展開する技術流出してしまうというリスクを恐れて、国内回帰していることに起因している。今、液晶テレビが爆発的に売れており、販売台数は世界で2260万台、3年後には6800万台と3倍になり、日本シエラはプラズマが96%、液晶は49%と見込まれている。自動車のみならず、家電においても高い競争力を保持しており、総じて、日本の製造業は大変強い。

長い低迷を経て復活する 日本鉄鋼業

長く低迷していた日本の鉄鋼業がここ数年活気づいている。その大きな理由として、国内製造業の復活があげられるのはなかなかうか。まずはそこから話をはじめていきたい。

として、自動車産業の拡大があり、

ここ3~4年、世界で500~

600万台の増加が見られる。理

由としては、世界経済の拡大によ

り各地でモータリゼーションが起

きていることがあげられ、全世界

の自動車需要は引き続き拡大する。

特に新興市場であるアジア地域は

高成長が見込まれる。

問題に関心を持つインテリ」と捉えられるため、非常に評価が高い。

日本の自動車は90年に国内販売台数が最大の600~700万台になり、国内生産台数が1360万台になったのをピークに、円高、現地化、通商問題などの原因で完

成車輸出が相当減少する。それが02年を機に一変し、ノックダウン(KD)輸出が急増する。これは

日系の自動車メーカーが海外に戦

線を拡大したことによるもの

で、完成車にKDを加えると、こ

の4、5年で急速に量が増え、日本

のシェアが拡大していることがわかる。

あわせて造船が自動車に並び大

変好況である。中国をはじめとす

る世界経済の拡大と海上貨物輸送

の経済規模拡大に伴う建設需要増

の資源開発に牽引され、輸出を中心

に急増している。

また、図2を見てもわかるよう

に、全世界で6000万台の自動車販売台数のうち、日本の自動車

メーカーの生産量は現在2000万台にのぼり、毎年1%ずつシェアをあげている。日本車はトヨタを中心に、「故障少ない」「リ

セールバリュ」「燃費が良い」など高い商品力を有する。

特にハイブリッド車は大変人気で、

米国においてはプリウスを持つこ

とで、「環境問題や省エネルギー」

で推進している。

まずは、「図1「日本の粗鋼生産量推移」」を見ていただきたい。90年のバブル最盛期に向け増加し1億1千万トンに達した後、バブル崩壊により国内の需要が減退し、あわせて輸入鋼材が増えたことにより国内生産は減少し、98、99年が最も低となつた。現在は東アジア通貨危機を越え若干アジアの景気が戻り、現在は1億1000万トン超で推移している。国内生産が回復した大きな要因

として、自動車産業の拡大があり、

ここ3~4年、世界で500~

600万台の増加が見られる。理

由としては、世界経済の拡大によ

り各地でモータリゼーションが起

きていることがあげられ、全世界

の自動車需要は引き続き拡大する。

特に新興市場であるアジア地域は

高成長が見込まれる。

問題に関心を持つインテリ」と捉えられるため、非常に評価が高い。

日本の自動車は90年に国内販売台数が最大の600~700万台になり、国内生産台数が1360万台になったのをピークに、円高、現地化、通商問題などの原因で完

成車輸出が相当減少する。それが02年を機に一変し、ノックダウン(KD)輸出が急増する。これは

日系の自動車メーカーが海外に戦

線を拡大したことによるもの

で、完成車にKDを加えると、こ

の4、5年で急速に量が増え、日本

のシェアが拡大していることがわかる。

あわせて造船が自動車に並び大

変好況である。中国をはじめとす

る世界経済の拡大と海上貨物輸送

の経済規模拡大に伴う建設需要増

の資源開発に牽引され、輸出を中心

に急増している。

また、図2を見てもわかるよう

に、全世界で6000万台の自動車販売台数のうち、日本の自動車

メーカーの生産量は現在2000万台にのぼり、毎年1%ずつシェアをあげている。日本車はトヨタを中心に、「故障少ない」「リ

セールバリュ」「燃費が良い」など高い商品力を有する。

特にハイブリッド車は大変人気で、

米国においてはプリウスを持つこ

とで、「環境問題や省エネルギー」

で推進している。

まずは、「図1「日本の粗鋼生産量推移」」を見ていただきたい。90年のバブル最盛期に向け増加し1億1千万トンに達した後、バブル崩壊により国内の需要が減退し、あわせて輸入鋼材が増えたことにより国内生産は減少し、98、99年が最も低となつた。現在は東アジア通貨危機を越え若干アジアの景気が戻り、現在は1億1000万トン超で推移している。国内生産が回復した大きな要因

として、自動車産業の拡大があり、

ここ3~4年、世界で500~

600万台の増加が見られる。理

由としては、世界経済の拡大によ

り各地でモータリゼーションが起

きていることがあげられ、全世界

の自動車需要は引き続き拡大する。

特に新興市場であるアジア地域は

高成長が見込まれる。

問題に関心を持つインテリ」と捉えられるため、非常に評価が高い。

日本の自動車は90年に国内販売台数が最大の600~700万台になり、国内生産台数が1360万台になったのをピークに、円高、現地化、通商問題などの原因で完

成車輸出が相当減少する。それが02年を機に一変し、ノックダウン(KD)輸出が急増する。これは

日系の自動車メーカーが海外に戦

線を拡大したことによるもの

で、完成車にKDを加えると、こ

の4、5年で急速に量が増え、日本

のシェアが拡大していることがわかる。

あわせて造船が自動車に並び大

変好況である。中国をはじめとす

る世界経済の拡大と海上貨物輸送

の経済規模拡大に伴う建設需要増

の資源開発に牽引され、輸出を中心

に急増している。

また、図2を見てもわかるよう

に、全世界で6000万台の自動車販売台数のうち、日本の自動車

メーカーの生産量は現在2000万台にのぼり、毎年1%ずつシェアをあげている。日本車はトヨタを中心に、「故障少ない」「リ

セールバリュ」「燃費が良い」など高い商品力を有する。

特にハイブリッド車は大変人気で、

米国においてはプリウスを持つこ

とで、「環境問題や省エネルギー」

で推進している。

まずは、「図1「日本の粗鋼生産量推移」」を見ていただきたい。90年のバブル最盛期に向け増加し1億1千万トンに達した後、バブル崩壊により国内の需要が減退し、あわせて輸入鋼材が増えたことにより国内生産は減少し、98、99年が最も低となつた。現在は東アジア通貨危機を越え若干アジアの景気が戻り、現在は1億1000万トン超で推移している。国内生産が回復した大きな要因

として、自動車産業の拡大があり、

ここ3~4年、世界で500~

600万台の増加が見られる。理

由としては、世界経済の拡大によ

り各地でモータリゼーションが起

きていることがあげられ、全世界

の自動車需要は引き続き拡大する。

特に新興市場であるアジア地域は

高成長が見込まれる。

問題に関心を持つインテリ」と捉えられるため、非常に評価が高い。

日本の自動車は90年に国内販売台数が最大の600~700万台になり、国内生産台数が1360万台になったのをピークに、円高、現地化、通商問題などの原因で完

成車輸出が相当減少する。それが02年を機に一変し、ノックダウン(KD)輸出が急増する。これは

日系の自動車メーカーが海外に戦

線を拡大したことによるもの

で、完成車にKDを加えると、こ

の4、5年で急速に量が増え、日本

のシェアが拡大していることがわかる。

あわせて造船が自動車に並び大

変好況である。中国をはじめとす

る世界経済の拡大と海上貨物輸送

の経済規模拡大に伴う建設需要増

の資源開発に牽引され、輸出を中心

に急増している。

また、図2を見てもわかるよう

に、全世界で6000万台の自動車販売台数のうち、日本の自動車

メーカーの生産量は現在2000万台にのぼり、毎年1%ずつシェアをあげている。日本車はトヨタを中心に、「故障少ない」「リ

セールバリュ」「燃費が良い」など高い商品力を有する。

特にハイブリッド車は大変人気で、

米国においてはプリウスを持つこ

とで、「環境問題や省エネルギー」

で推進している。

まずは、「図1「日本の粗鋼生産量推移」」を見ていただきたい。90年のバブル最盛期に向け増加し1億1千万トンに達した後、バブル崩壊により国内の需要が減退し、あわせて輸入鋼材が増えたことにより国内生産は減少し、98、99年が最も低となつた。現在は東アジア通貨危機を越え若干アジアの景気が戻り、現在は1億1000万トン超で推移している。国内生産が回復した大きな要因

として、自動車産業の拡大があり、

ここ3~4年、世界で500~

600万台の増加が見られる。理

由としては、世界経済の拡大によ

り各地でモータリゼーションが起

きていることがあげられ、全世界

の自動車需要は引き続き拡大する。

特に新興市場であるアジア地域は

高成長が見込まれる。

問題に関心を持つインテリ」と捉えられるため、非常に評価が高い。

日本の自動車は90年に国内販売台数が最大の600~700万台になり、国内生産台数が1360万台になったのをピークに、円高、現地化、通商問題などの原因で完

成車輸出が相当減少する。それが02年を機に一変し、ノックダウン(KD)輸出が急増する。これは

日系の自動車メーカーが海外に戦

線を拡大したことによるもの

で、完成車にKDを加えると、こ

の4、5年で急速に量が増え、日本

のシェアが拡大していることがわかる。

あわせて造船が自動車に並び大

変好況である。中国をはじめとす

る世界経済の拡大と海上貨物輸送

の経済規模拡大に伴う建設需要増

の資源開発に牽引され、輸出を中心

に急増している。

また、図2を見てもわかるよう

に、全世界で6000万台の自動車販売台数のうち、日本の自動車

メーカーの生産量は現在2000万台にのぼり、毎年1%ずつシェアをあげている。日本車はトヨタを中心に、「故障少ない」「リ

セールバリュ」「燃費が良い」など高い商品力を有する。

特にハイブリッド車は大変人気で、

米国においてはプリウスを持つこ

とで、「環境問題や省エネルギー」

で推進している。

まずは、「図1「日本の粗鋼生産量推移」」を見ていただきたい。90年のバブル最盛期に向け増加し1億1千万トンに達した後、バブル崩壊により国内の需要が減退し、あわせて輸入鋼材が増えたことにより国内生産は減少し、98、99年が最も低となつた。現在は東アジア通貨危機を越え若干アジアの景気が戻り、現在は1億1000万トン超で推移している。国内生産が回復した大きな要因

として、自動車産業の拡大があり、

ここ3~4年、世界で500~

600万台の増加が見られる。理

由としては、世界経済の拡大によ

り各地でモータリゼーションが起

きていることがあげられ、全世界

の自動車需要は引き続き拡大する。

特に新興市場であるアジア地域は

高成長が見込まれる。

問題に関心を持つインテリ」と捉えられるため、非常に評価が高い。

日本の自動車は90年に国内販売台数が最大の600~700万台になり、国内生産台数が1360万台になったのをピークに、円高、現地化、通商問題などの原因で完

成車輸出が相当減少する。それが02年を機に一変し、ノックダウン(KD)輸出が急増する。これは

<p

CONTENTS

- P1 防災の日 東京都総合防災訓練を実施!
 P2 防災特集 近年の主な災害と機動隊の活躍
 P3 千葉県警ふれあいフェスタ「こどもたちの安全をめざして」にチビッコ大集合!
 全国警察空手道選手権大会」観戦記
 P4 Member's Lounge 「日本のゴルフ100年」久保田 誠一 氏

発行所
 社団法人 機動隊員等を励ます会
 〒144-0055 東京都大田区仲六郷4-32-5
 発行人 小山 延
 TEL 03(3739)0590
 購読料 年間1,200円
 (但し会員の中には購読料を免除)

Sep.2006
 No.382

防災の日

東京都総合防災訓練を実施!



防災の日の9月1日、全国各地で防災訓練が行われた。東京では東京都足立区合同で総合防災訓練を荒川河川敷、北千住駅周辺等4会場を中心に行ない、あいにくの雨天にも関わらず、官民あわせて約5万6000人が参加した。

長野県、九州地方を中心とした梅雨前線による大雨での土砂災害、また水難事故等に次々と見舞われている今日、そのようなニュースを聞くたびに私たち国民はあらためて自然災害の恐ろしさを感じていることでしょう。そのような中、今年も全国各地で防災訓練が実施されました。今年の訓練テーマは「連携」。今年多くの住民が参加し、日頃からの訓練や連携の重要性を体感したようです。

機動隊をはじめ、各機関の連携で本番をながらの訓練実施

防災の日の前日、最大震度4の揺れに見舞われたばかりの首都圏。参加した区民の様子も真剣そのものであり、警視庁、東京消防庁、自衛隊の連携、そして区民との協働は目を見張るものがあった。

警視庁は、この東京都総合防災訓練に総勢約320人の機動隊で参加し、北千住駅前会場においては、駅前ビルからの救出訓練やエレベーター内閉じ込め救助訓練をはじめとし、荒川河川敷会場においては、事故車両からの救出救助訓練、河川においてのヘリコプター等を使っての水難救助訓練等、本番をながらの迫力ある訓練が繰り広げられた。その迅速かつ的確な対応を参加者は固唾をのんで見守り、無事救助の際には、歓声とともに拍手も巻き起こっていた。

いつ、どのような状態の時に発生するかわからない災害。防災の日、あらためて備えあれば憂いなし」の姿勢を再確認するとともに、なによりも住民の安全を第一に考えた機動隊員等各機関の連携、そして迅速かつ的確な対応を目の当たりにし、より信頼関係が深まった機会となりたであろう。



ナイルレストラントン G.M.・ナイル
 03-3541-8246
 精強機動隊
 五 十 鈴 (株)エース電研
 山陽特殊製鋼(株) 愛知産業(株)
 青山特殊鋼(株) 黒田日鐵
 日建建材工業(株) 愛知産業(株)
 新日本製鐵(株)名古屋支店
 東海レバーラー鋼業(株) 一和
 光洋商事(株) 黒田日鐵
 橋山見田
 北越メタル
 不動鋼板工業(株) 一和
 新潟鋼機(株) 光洋商事(株)
 東北支社
 (社)機動隊員等を励ます会

防災特集

近年の主な災害と機動隊の活躍

最近の主な災害

平成16年

- 7月 新潟・福島豪雨
死者15人等
- 7月 福井豪雨
死者4人等
- 10月 新潟県中越地震(最大震度7)
死者65人等
台風による被害
10個が上陸、全国で死者・行方不明者185人等

平成17年

- 3月 福岡県西方沖地震(最大震度6弱)
死者1人等
- 4月 JR西日本福知山線列車事故(兵庫県)
死者107人等
- 6月 北陸地方等の大雨
死者1人等

平成16年10月 新潟県中越地震



平成16年10月23日、新潟県中越地方を震度7の直下型地震が襲った。死者65人を出し、大惨事となった。北海道、四国、九州を除く広域緊急援助隊等が出動し、倒壊家屋からの負傷者の救出、搬送作業、また、被害状況の確認や交通整理、緊急輸送通路の確保等を行った。

平成17年4月 JR福知山線列車事故



平成17年4月25日、兵庫県尼崎市JR西日本福知山線の前から5両目までが脱線するという事故が発生。死者107人、負傷者は555人に上った。これに伴い、近畿管区の広域緊急援助隊の派遣も受け、最大時約1900人体制で救助活動に尽力した。

- 7月 梅雨前線による大雨
全国で死者9人等
- 7月 千葉県北西部地震(最大震度5強～東京都)
負傷者37人
- 8月 宮城県沖地震(最大震度6弱)
負傷者99人
- 12月 JR東日本羽越線(特急)列車事故(山形県)
死者5人等

台風による被害

- 3個が上陸、12個が接近、全国で死者・行方不明者 31人等

平成18年

- 6月～7月 梅雨前線による大雨等
全国で死者29人等

平成17年9月 台風14号による土砂災害



平成17年9月上旬、台風14号が九州・中国・四国地方を中心にもたらす大雨で、宮崎県では、土砂崩れによる住宅崩壊などで死者13名を出した。地元警察のほか、福岡県から広域緊急援助隊40名が駆けつけ、行方不明者の捜索等にあたった。

平成17年12月 JR羽越線(特急)列車事故



平成17年12月25日、山形県庄内町において、秋田発新潟行きの上り特急「いなほ14号」が全車両脱線、死者5名を出す大事故となった。事故当日は暴風雪・波浪警報が発令していた。事故発生直後から、山形県警では宮城県警察広域緊急援助隊の派遣を受け、不眠不休での救助活動にあたった。

今年もさまざまな災害事故がありました。特に6月～7月にかけての大暴雨では全国で死者が29人に上るほど。防災の日の前日にも首都圏では最大震度4の地震があったように、いつどこで、災害が起るかわかりません。ここで最近の主な災害と隊員の活躍を見てみましょう。

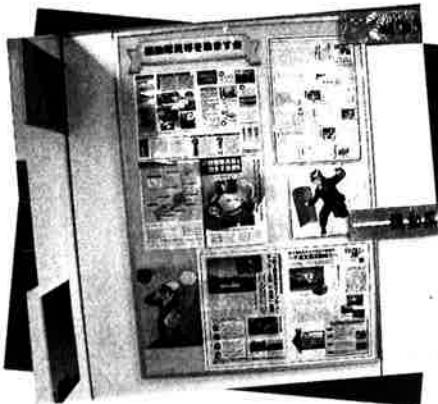
いついかなる時に起きるか分からない災害。日頃からの訓練、準備はできているでしょうか?このように私たちの命が守られているのも機動隊員のみなさんをはじめ、関係各機関の連携により多くの人々が助けられているのです。



千葉県警察ふれあいフェスタ2006

「こどもたちの安全をめざして」に チビッコ大集合!

実際に機動隊が使用するヘルメットや盾を持って、子供たちは記念撮影



機動隊のみなさんの活動を紹介するコーナーでは、「励ます会」の支援活動紹介もして頂きました



今年も多くの人が賑わう、ふれあいフェスタ

「ふれあい」フェスタ2006アトラクション

特設会場では以下のようなコーナーが設置され、大盛況のイベントとなりました。

- 集まれ!ちびっこ警察官～制服を着て記念撮影～
- ふれあい交番 ●こども免許証 ●パトカー乗車体験
- 白バイ乗車体験 ●海の白バイ「水上バイク」乗船体験
- ペーパークラフトで海のパトカーを作ろう!
- 鑑識体験 ●科搜研のチカラ
- こども防犯グッズと防犯モデル家屋
- 「ダメ!知らない人について行っちゃ」
- 親子ふれあいネット安全教室
- ～ひとめでわかる!～犯罪発生状況「千葉県地図」
- 災害に備えよう ●ポリスアート展 ●シーポック売店

千葉支事務局 今野俊雄

会場には、機動隊員のみなさんの活動と共に、当会の支援活動を紹介するコーナーも設けられ熱心に資料に見入られる方々多く、当会の活動を知つていただくでも大きな成果のあるフェスタでした。

力一・海の白バイ「水上バイク」などに乗つたり、科搜研や鑑識などの体験や紙芝居・人形劇を通じてどうしたら防犯できるなども教えられ子供の心にもおまわりさんなどの大事な仕事が心に刻まれたばかりではなく、自分たちも悪いことはしてはいけない、悪い人から身を守るという意識も育まれ、この中から将来の立派なおまわりさん誕生も期待される本当に意義深い2日間でした。

チビッコはおまわりさんの制服を着て、白バイ・パトカー・海の白バイ「水上バイク」などに乗りたり、科搜研や鑑識などの体験や紙芝居・人形劇を通じてどうしたら防犯できるなども教えられ子供の心にもおまわりさんなどの大事な仕事が心に刻まれたばかりではなく、自分たちも悪いことはしてはいけない、悪い人から身を守るという意識も育まれ、この中から将来の立派なおまわりさん誕生も期待される本当に意義深い2日間でした。

千葉支事務局 今野俊雄

千葉警察では、「ふれあい」フェスタ2006を本年も8月19日(土)・20日(日)の2日間、千葉駅前そぞう千葉店において開催しました。

このフェスタは安全で安心できる千葉県のために活躍しているおまわりさん、機動隊員とふれあいを楽しみながら体験する催しで、毎年チビッコから大人まで大評判のイベントになっていますが、今回は特に「こどもたちの安全をめざして」がメインテーマになっていることもあり、時節柄親の関心も強く、猛暑の中2日間で3万4000人が大集合する盛況となりました。

チビッコはおまわりさんの制服を着て、白バイ・パト

警視庁11連覇! 「全国警察空手道選手権大会」観戦記

渡邊泉郎大会会長の挨拶に始まり、来賓の五十嵐邦雄静岡県警察本部長の挨拶、当会「機動隊員等を励ます会」を代表して私、坪口事務局長代行が激励の大挨拶をさせて頂いた後、試合が始まった。

さる7月22日(土曜日)に静岡県藤枝市の県立武道館において「全国警察空手道選手権大会」が開催された。今年は12県の警察が参加しての大会となつたが、各チームともに気合の入った、緊張感溢れる素晴らしい大会となつた。

渡邊泉郎大会会長の挨拶に始まり、来賓の五十嵐邦雄静岡県警察本部長の挨拶、当会「機動隊員等を励ます会」を代表して私、坪口事務局長代行が激励の大挨拶をさせて頂いた後、試合が始まった。

今年も安定した強さと、選手層の厚い警視庁の11連覇が達成されたが、関係者の話によれば各県との力の差は年々縮まっていると言う。準優勝は愛知県警、3位は地元の静岡県警であった。

打倒警視庁を目指すに各チームは闘志を燃やしていたが、特に静岡県警と京都県警は応援団も含めて大変盛り上がりを感じた。

この大会を打倒警視庁との闘志と応援で盛り上がりを支えた、神奈川県警・兵庫県警・京都県警の3チームが敢闘賞を授与された。

また試合の合間に模範演技が行われたが、伊達興治名誉会長が若い選手相手に見せた組手の演技は往年の強さを思わせる素晴らしい演技で、会場を沸かせた。更に、静岡県警・関川玲加3段、警視庁・金澤紀代子5段、兵庫県警・木島昌伸8段の型と実践演技は大変華麗で、空手道の歴史と奥の深さを感じる素晴らしい演舞であった。

この大会には空手において全国クラスの強い選手が大勢参加していて、緊張感と迫力のある素晴らしいものであつたが、選手・応援者・大会関係者全てが警察関係の方々という世界で、礼儀・挨拶・表情や動作、また警察官同士であることから来るのであらう連帯感の強い絆を感じた、素晴らしい雰囲気で観戦できたことは私にとって大きな収穫であった。

Member's Lounge

講演会録

朝日新聞社の国際記者として活躍した後、大学で国際問題を講義している久保田誠一氏。若い頃から勤しんだゴルフの腕前はシングルまで上がったそうだが、プレーだけでは満足せず、自下、ゴルフ史の調査、研究に余念がない。

10年かけてまとめあげた「日本のゴルフ100年」はゴルファーだけでなく、歴史好きに幅広く読まれている。世界50国でプレーをしたという国際派ゴルファーの久保田氏にゴルフの起源から戦後のゴルフブームに火がつくまでのエピソードを語っていただいた。



くぼた せいいち
久保田 誠一 氏

大学講師・ゴルフ史研究家

プロフィール

1938年1月28日生まれ 東京大学教養学部教育学科アメリカ学卒業

1962年3月

●朝日新聞

1988年3月～1986年11月 ニューヨーク支局長

1988年5月～1989年7月 西部本社社会部長

1989年9月～1991年1月 ヨーロッパ総局長

●大学

1997年4月～2002年3月 東京藝術大学大西代文化部教授

1995年 モトレー国際大学客員教授

2001年4月～ 大妻女子大学 比較文化部講師

●ゴルフ

2006年3月～ 日本パブリックゴルフ事業協同組合

●著書

「日本のゴルフ100年」(日本経済新聞)「アメリカと独裁政権」(サイマル出版)

「スコットランドの歴史」(講談社学術文庫)

「朝日新聞」(スリーエーネットワーク)

「ゴルフの歴史」(文芸書院)

「スパイキャッチャ」(訳:朝日新聞)「ヒトラーの外見」(訳:サイマル出版)

「ゴルフの歴史」(訳:世界出版社)

Member's Lounge

新日鉄時代には、人事部門、一部の部門、そしてエンジニアリング部門と、さまざまな部門でご活躍されている羽矢社長。今回のエンジニアリング事業は、今年の7月に新日鉄エンジニアリングとして独立し、初代社長として就任された。

今回は、非常に広い概念で使われているエンジニアリングについて、そして業界全般の情勢と新日鉄エンジニアリングの今後の基本的な目指すべき方向についてお話を伺った。

最近のエンジニアリング業界について ～新日鉄エンジニアリングの目指す方向～

エンジニアリングとは



はじめに

1851年にロンドンで第一回の世界博覧会が開催されたが、その提唱者及び実行責任者は、ピクタリア女王の夫であるアルバート公であった。そのときの大きな収益金を基に、人類のための文化芸術が発展するような施設を作ろうというふうに、彼は提唱し亡くなつた後、音楽等で有名なロイヤルアルバートホールができ、記念碑もできだ。その記念碑(写真左)は、

エンジニアリングとは
アグリカルチャーはもちろん農業だが、マニユアクチャーズといふのはいわゆる製造業という意味で、相当広範囲なイメージである。コマースも商業という意味では金融から物のハンドリングから全てを含めた非常に広い概念であ

真ん中に座っているのがアルバート公の銅像で、四隅にヨーロッパ、アジア、アフリカ、アメリカの4つの大陸をモチーフにした様々な彫刻がある。真ん中の像を支える天蓋を支えている4本の柱が人類の発展を支える産業だという。

産業はいわゆるものづくりと技術を集合化するシステム化、それらを統合するプロジェクトのマネジメントで、こういうものを三位一体として機能させる。そして持続、発展可能な社会の実現に貢献するのだというのを今のエンジニアリングという言葉の規定をしているが、一つの言葉として訳されていないのでなかなか分かりにくいいのが現状である。

る。エンジニアリングはいわば工業という言葉の中からマニユアル・クチャーズを引いたような概念で使われていたのかもしれない。ただ日本の中などでどうして和訳ができるなかつたのか疑問に残っているが、中国では、工程技术という言葉を使っている。

エンジニアリング振興協会では、「エンジニアリングは細分化した技術と知識を一定の社会目標に向けて結集し、新たな社会システムの構築やイノベーションに貢献する活動である」と言っている。エンジニアリング

プロフィール

昭和20年10月13日	生まれ	大分県出身
昭和43年 3月	東京大学法学部法学科	卒業
昭和51年12月	ベンシルバニア大学	大学院経営学科卒業
昭和43年 4月	富士製鐵(株)	入社
昭和45年 3月	社名変更	により新日本製鐵(株)となる
平成 9年 6月	取締役	(人事・労政部長委嘱)
平成13年 4月	常務取締役	
平成15年 4月	同	(エンジニアリング事業本部副本部長委嘱)
平成17年 4月	代表取締役副社長	(エンジニアリング事業本部長委嘱)
平成18年 7月	新日鉄エンジニアリング(株)	代表取締役社長

現在に至る

新日本製鐵の エンジニアリング事業の歴史

新日本製錬の連結事業
管理体制

今回我々が独立した背景として、新日鉄全体の連結管理体制を説明したい。製鉄事業と持ち株機能的なものを持ったものが新日本製鐵で、その下に新日鉄エンジニアリングが会社として独立したわけだが、来春にはバイオラインの事業と橋梁の事業についてはさらに再分社をするということを考えている。エンジニアリングセグメントのほか都市開発・化学・新素材・システムソリューションの4つの非鉄セグメントがある。そして製鉄事業セグメントの下には日鉄鋼板や日鉄建材といった鉄関連の関係会社がある。

の1兆2000億円。2006年から2008年を平均すると、約8000億の投資をしている。我々の機械で言えば、平均2400億で全体の3分の1を占めているということになる。

現在、国内メーカーは、大型投資が減つており集約されていく。三菱重工業と日立製作所の製鉄機械部門が合併して三菱日立製鉄機械株式会社という会社が誕生し、圧延機に関しては世界に太刀打ちできる有数の会社となっている。当社の製鉄プラントは約500億から600億の売り上げで、国内では三菱日立と並んで最大規

新日鉄エンジニアリング 各事業分野について

① 読書プロジェクト領域

会に貢献し続ける必須の存在を目指して」という考えを我々の会社の basic 理念とし、スタートした。

各事業分野について

製鉄プラントは「鉄鋼業の発展を支える先端的設備技術を開発し、国内外へ応用展開する製鉄エンジ

新しい会社の分野は、製鉄プラント、環境ソリューション、海洋、エネルギー、建築・鋼構造、新事業開発といった五つのセクションで始めるとしているが、「社会に貢献し続ける必須の存在を目指して」という考えを我々の会社の基本理念とし、スタートした。

二一として必須の存在となる」というのが我々の思いである。主要商品は高炉からC.D.Q.、ダストリサイクル設備、そして様々な表面処理ラインを作っている。製鉄アルミアント領域での特徴は、母体が製鉄業そのものであるため、操業技術に密着しているということ、熱を使って鉄の成分をコントロールし、変化させていくといった炉の強みがある。

②環境ソリューション領域

鐵機械会社を分けると、旧機械工業部系統の会社と旧冶金工業部系統の会社に分かれ、製鉄所はそれぞれ大都市にあるが、全貌は我々にもなかなか分からぬのが現状である。

②環境ソリューション領域
製鉄プラントから分離して発展
した環境部門だが、この部門は、
「循環型社会実現への貢献や地球
温暖化対策等のグローバルな環境

対策分野においてトップ企業となることを目指している。一言で「ふる」ことの言葉はいわゆる家庭やオフィスから出る「一般廃棄物」と言われるものと、その他「産業廃棄物」に分かれる。別々の概念で言うと、「燃やす」と「燃えない」有害になる「処理困難物」と言われるものもある。この廃棄物の問題は先進国ではどこでも問題になっているが、国によっても様々な事情がある。燃やしたら灰が出る、これは中間処理であり、埋めてしまふなどといった状態が最終処理となる。日本の場合は最終処理するための土地や施設が非常に少ないため、最終処分量の減少ニーズが強い。一方、中国の場合は最終処理のスペースが多いといつたように、中間処理をしたときに残ったものの量の制約は国によつて違つてくるのである。

方法としては、「燃やしてしまう」「焼却」と、溶かしてしまう「溶融」という方式があるが、新日鉄の場合は150度の温度で溶かしてしまつ「シャフト炉式ガス化溶融」という。そこでガスが出てそのガスを燃料としてまた溶かす。焼却すると大量の焼却灰が出て、溶融炉には最終処分量が大変少ないと強みがある。

溶融すると有害物質がないといふことと最終処分量が少ないといふメリットがあるが、溶融する大きな設備はなかなかできない。焼却炉というのは1日当たり一基で数百トンぐらゐの処理能力があるが、溶融用の場合は現在では最大のものでも焼却炉の半分くらいの能力である。焼却炉のあとにまた溶融炉を付けるといった方法もあるが、その中で我々としてはもうすでに溶融炉分野においてはトップメーカーであると自負している。

最新のビジネスの形態を紹介すると、一般家庭から出すゴミが分別されていない場合、全部自治体が責任を持つて処理をしているの

が日本をはじめ、ほとんどの国のが日本をはじめ、ほとんどの国が制度である。最近は、設備は自体が作るが、あとは民間が運営する、もしくはPFIで最初から設備も民間が持つて、それで20年間運営をするといったように、「運営形態」が変わつてきている。

従来は全部炉のオペレーションというものは公務員がやっていたわけだが、操業や設備メンテナンス、これもむしろ民間に任せた方がより効率的だというような形で、それ自身が一つのビジネスになつている。

③ 海洋・エネルギー領域

3つ目の事業部門としてエネルギーと鉄構海洋事業部門がある。ここでは、「日本のエネルギー安全保障と海外のエネルギー開発に必須の存在となる」ことを目指している。

鋼構造領域は橋梁やケーブル、国内の海洋構造物等だが、橋梁の問題では大変世間を騒がせ、正直言つて縮む国内と海外で行う場合はリスクがあり、なかなか難しい部門である。

国内の海洋構造物は、例えば羽田のD滑走路で、これは大量の鉄とチタン等を使った構造物になる。こういう大きなプロジェクトは毎年あるとは限らない非定常性と技術の伝承という大きな悩みがある。いずれにしてもこの鋼構造分野は非常に大きな問題を抱えている分野だといふ認識をしている。

④ 建築・鋼構造領域

国内の海洋構造物は、例え羽田のD滑走路で、これは大量の鉄とチタン等を使った構造物になる。こういう大きなプロジェクトは毎年あるとは限らない非定常性と技術の伝承という大きな悩みがある。いずれにしてもこの鋼構造分野は非常に大きな問題を抱えている分野だといふ認識をしている。

国内の海洋構造物は、例え羽田のD滑走路で、これは大量の鉄とチタン等を使った構造物になる。こういう大きなプロジェクトは毎年あるとは限らない非定常性と技術の伝承という大きな悩みがある。いずれにしてもこの鋼構造分野は非常に大きな問題を抱えている分野だといふ認識をしている。

国内の海洋構造物は、例え羽田のD滑走路で、これは大量の鉄とチタン等を使った構造物になる。こういう大きなプロジェクトは毎年あるとは限らない非定常性と技術の伝承という大きな悩みがある。いずれにしてもこの鋼構造分野は非常に大きな問題を抱えている分野だといふ認識をしている。

パイプラインの先にさらにエネルギーと鉄構造物等があるが、これらは海外から入つて来たものをどのように気化するかといった受け入れ設備である。さらに製紙会社や製鉄会社といったエネルギーを使つているところにどのようにエネルギーを届けるかを考えている。

エネルギーソリューションは、従来のプラント単体というよりはむしろエネルギーートアルで、効率的な使い方を我々が従来からの経験の中で一つの解決案を提示し、お客様にサービスを提供するといったビジネスである。

しかし、東南アジアで仕事をしているのがこのエネルギー分野の大きな認知度である。NSエコパイルは最近の鉄の高騰でコンクリートに完全に負けてしまつた。一方で、製品としては良いことは皆さん認めていますが、なかなかご利用いただけないという悩みがある。

総合、システム建築分野は、最近需要が変化しており、PFIという民間の資金を導入して民間でアイデアを出し15年間ぐらい運営をするということが、大半で、やはり海外、国内でやる等の業務負荷のバランスの問題があることと、初めてのところで行うことの困難さ、想定しない難しさがある。また、以前は、ものを作つて施工するという事業領域だったが、現在はトータルエンジニアリングに変えている。

次にパイプライン分野であるが、これは、もともと新日鉄の鋼管をどのように使つていくかということが始まった事業である。水道分野はほとんどダクタイルが中心で、鉄に変える努力をしてきたわけだが、日本の上下水道の普及率は相当高くなつておらず、大きな工事が始まつた事業である。これは、もともと新日鉄が中心で、これが多くの人に使つてもらおうとする努力をしてきたわけだ。これが、日本の上下水道の普及率は相

えて施工するという事業領域だったが、現在はトータルエンジニアリングに変えている。これは、もともと新日鉄が中心で、これが多くの人に使つてもらおうとする努力をしてきたわけだ。これが、日本の上下水道の普及率は相

て施工するという事業領域だったが、現在はトータルエンジニアリングに変えている。これは、もともと新日鉄が中心で、これが多くの人に使つてもらおうとする努力をしてきたわけだ。これが、日本の上下水道の普及率は相

て施工するという事業領域だったが、現在はトータルエンジニアリングに変えている。これは、もともと新日鉄が中心で、これが多くの人に使つてもらおうとする努力をしてきたわけだ。これが、日本の上下水道の普及率は相

終わり

平成18年度 全国支部長会議開催

はげまし
輪

励ます会の活動レポート



活性化した討論が繰り広げられた支部長会議

9月14日、平成18年度全国支部長会議が東京都・九段のグラントアーチ半蔵門で開催された。冒頭、小山理事長から「従来どおりの活動に加え、警察が行っている青少年保護育成活動への支援も行っていきたい。また、若返りを図るためにメンバーの新規加入について取り組んでいきたい」と挨拶された。その後各支部長より1年間の青少年保護育成活動を含む活動状況報告と組織の強化拡大活動報告について、そして具体的取り組み事項・提案事項をもとに議論が重ねられた。各支部とも毎年恒例の支部総会は支部独自のものを工夫して行い、会員と隊員の交流を深め、盛大に活気溢れるものとなっていました。

近年、各支部では支部独自の活動が積極的に行われています。各支部試行錯誤しながら、日々活動しているのですが、支部長会議のような場で成功も失敗も共有すること、さらに会全体が活性化するヒントを得ているのです。

今回は、支部長会議全体の様子とあわせて、③支部の活動をクローズアップし、ご紹介します。さあ、どのような活動をしてきたのでしよう。表立ったイベントや、支部内部の出来事…それでは、見てきましょう。

また、従来の活動に加え、昨年の支部長会議で具体的取り組み案を提示した「青少年保護育成活動」については、提案事項の進捗や新たな案が提示された。昨年一年間、この青少年保護育成活動に取り組んでみて、支部として、また励ます会全体としての支援の仕方を更に強化し、より効果的な活動としていくため、各支部とも自分たちの支援の仕方を模索している様子であった。

そうした中、青少年保護活動に早くから力を入れている千葉支部は、はげまし376号でも紹介したが、更生した少年たちと県警サッカーチームとのサッカー大会の支援を行つたが、今後も引き続き活動を支援、強化していくとの報告があった。それらを受けて、更に我々が励ます会として貢献できることはないのか、各理事、各支部長からの意見が活発に述べられた。

最後に小山理事長から「様々な活動を各支部独自に行つてすることは非常に良いことである。しかし当会の活動の趣旨から逸脱しないよう考へることが重要であり、あくまでも警察主導で行つて活動を支援するのが当会の趣旨であるため、新たな活動については慎重に考へていく必要がある。」と一時間半にわたる議論を行つた会は締めくくられた。

今年度の活動も実りあるものになるよう、各支部の活発な活動を期待したい。

●**支部**
杉田支部長(北海道)、佐藤支部長(東北)、長谷川支部長代理(北陸)、菅支部長、今野会員(千葉)、木原支部長(名古屋)、木村支部長(大阪)、堀口支部長(中国)
●**本部**
小山理事長、宮本副理事長、鈴木理事、中田理事、橋山理事、坪口事務局長代理

北海道支部

北海道支部では
こんなトピックスが!?

今回1面でもご紹介したが、天皇皇后両陛下の北海道への行幸啓において、数多くの警察官が警衛警備を行いました。そのような中、北海道支部ではスポーツドリンクの差し入れをし、機動隊員の皆さまの少しでも役に立てるよう協力させて頂いたそうです。ここだけの話ですが、警備距離はなんと870キロ。広い北海道ならではのこと。警視庁、神奈川県警からも応援に駆けつけ、数多くの警察官の泊まる場所は公民館やトラックの中だったそう。非常に頭の下がる思いで、今後も応援していきたいと杉田北海道支部長。



杉田北海道支部長

東北支部

東北支部では組織内に
こんな変化が!?

東北支部は非常に人数の少ない支部。現在、東北6県の横のつながりがありない状況であったのが悩みの種だったそうです。9月7日の柔剣道大会で各県の責任者が来た際、「定例の会合を最低年2回行ない、その中で情報交換をし、会員の拡大を具体的にどのように展開していくのかを話し合い具現化していく」という話し合いを行いました。支部の会員のつながりを深め、さらに活性化した活動ができるようにしていかないと佐藤東北支部長。



佐藤東北支部長

千葉支部

千葉支部ではこんな
活動を!

支部長会議の本文でもご紹介したとおり、千葉県警内にNPO「ユース・サポートセンター友懇塾」主催の非行少年の立ち直り支援事業を粘り強く継続的に活動しており、実績も高く評価されているそうです。千葉支部では、更生した少年たちと県警チームとのサッカー大会の支援を行いました。サッカー大会は非常に有意義なもので、今後も支援を継続・強化していくことを希望する千葉支部長。



菅千葉支部長

CONTENTS

- P1 第61回国民体育大会警衛警備無事完遂! ~兵庫県警察~
 P2 Member's Lounge
 「21世紀の安全対策を考える」吉村 秀實氏
 P4 はげましの輪
 第26回全国豊かな海づくり大会警衛警備無事完遂
 全国殉職警察官・警察協力殉難者慰靈祭挙行

発行所
 社団法人 機動隊員等を励ます会
 〒144-0056 東京都大田区仲六郷4-32-5
 発行人 小山 嘉
 TEL 03(3739)0590
 講読料 年間1,200円
 (但し会員中には講読料を含む)

Nov.2006
 No.384

第61回

国民体育大会警衛警備 無事完遂!



多くの人々で賑わう沿道



は
げ
ま
し

For the Riot Policemen
& Members

平成18年9月30日、第61回
国民体育大会(以下「のじぎく
兵庫国体」という。)の開会式が
神戸市総合運動公園ユーバー記
念競技場で開催され、10月10日
までの11日間、県下各地で熱戦
が繰り広げられた。

兵庫県では50年ぶりの開催と
なった「のじぎく兵庫国体」は、
国体史上初めて、夏季大会と秋季
大会の会期一本化により開催された。

天皇皇后両陛下は、9月29日
から10月1日までの3日間、開会
式御臨場、競技御覧及び地方事
情御視察のため行幸啓になった
○歓送迎者の雑踏等による事故防止
○適切な交通誘導対策の推進
を基本方針とし、その実施に当たっては
『皇室と国民との間の親和』に十分配意
しつつ、情勢に応じた自然で合理的な
警衛警備を実施することとし、本年に
おける県警察の最重要課題として組織
の総力を挙げて取り組んできた。

開会式会場においては、雑踏対策を
○御身辺の絶対安全の確保
今回の警衛警備は、極左等による「の
じぎく兵庫国体」開催の反対行動が取
り組まれる厳しい警備情勢の中、
めお成りになつた。

ほか、秋篠宮殿下を始め皇族四方も、
各競技御覧及び地方事情御視察のた
めお成りになつた。

今回の警衛警備は、特別派遣された
近畿管区機動隊を始め、全国からの支
援の下、各部隊とも旺盛な士気と使命
感により、それぞれの任務を遂行して、
所期の目的を達成することができた。

(株)エース電研
(株)工ヌテック
(株)栗田工業

山陽特殊製鋼(株)
(株)日鉄鋼板
(株)日鐵建業
(株)大東港運
(株)平和農産工業
(株)富士興業
(株)岡谷鋼機
(株)豊田通商
(株)堀口海運
(株)宮崎精鋼
(株)橋本尚吾
(株)藤田金属
(株)シーゲートコーポレーション
東北支社
東北支社
(社)機動隊員等を励ます会

國体史上初の夏季・秋季大会一本化
県下各地の熱戦の中、さらなる厳戒警備体制で

兵庫県警察

誇りと使命感
充実の機動隊

Member's Lounge

講演会録

21世紀の安全対策を考える

～責任追及から原因究明へ～

NHK時代には日航ジャンボ機墜落事故、雲仙普賢岳の噴火災害、阪神・淡路大震災など数多くの災害現場を取材され、社会部記者やニュースキャスターとして活躍された吉村氏。40年以上もの間、現場で培った経験をもとに、我々の身近なところで、いつでもどこでも起こり得る事故の危険性とその原因究明について語っていただいた。



<11月のゲスト>
よしむら ひでみ
吉村秀實氏
ジャーナリスト

プロフィール

1941年 3月19日 東京都生まれ
1963年 早稲田大学教育学部卒
1963年 4月 日本放送協会(NHK)入局

事件記者としてBOAC機富士山墜落事故、金婚老事件、三島由紀夫事件、連合赤軍事件、JALジャンボ機墜落事故、ホテルニュージャパン火災、雲仙普賢岳の火山噴火災害、ロサンゼルスのノースリッジ地震、など数多くの凶悪事件や災害、事故現場の取材を担当。

1983年 4月 「朝のニュースワイド」キャスター
1988年 7月 NHK解説委員
1991年 5月 同解説主幹
1996年 11月 「NHK週刊ハイビジョンニュース」編集長兼キャスター
2001年 3月 NHK退職

現在、「原子力安全委員会・防災部会」委員、(財)「都市防災研究所」理事、(財)「市民防災研究所」理事、「国際交通安全学会」顧問など

[著書]「ニュースのことば」(共著・日本出版協会)
「日本・死者急増～第2次交通戦争の構造」(共著・日本出版協会)等

JR福知山線事故から学ぶ 「責任追及から原因究明へ」

ということも解説する必要があります。過失懲罰主義だけでは、事故の再発を防ぐことはできません。事故を解剖して様々なところに対策を講じることが大切なのは、ではないでしょうか。

故の3つの事故はいずれも側面の部分が衝突したために100人以上の死者を出したました。

上位の死を出したました。

JR西日本の鉄道安全施設に欠

陥がなかつたか? 車両自体の

速度で進入したために脱線、

線路脇にあるマンションの駐車場

に衝突したとのことです。しか

しこで重要なことは、「なぜ

事故が起きたか」という視点です。

JR西日本の鉄道安全施設に欠

陥がなかつたか? 車両自体の

速度で进入したために脱線、

線路脇にあるマンションの駐車場

に衝突したとのことです。しか

しこで重要なことは



JR福知山線事故が起きた後、N.H.K.時代の先輩の柳田邦男さんが月刊誌に「JR福知山線事故はなぜ起きたか」を特集しました。柳田さんは「日本の一流企業が今「日本病」に汚染されているのではないか」と評しています。アメリカがベトナム戦争に敗れて自信を失い、経済的

今年9月の台風13号で、宮崎県延岡市内では竜巻が発生し、豊線の車両が横転しました。

この車両も同じ「クモは4.85系」で、1両が40トンあり、JRの中では重い車両です。事故当時、非常に風が強いため運転士が停車させかかったところを竜巻が襲い、横倒しになりました。やはり鉄道は「何かあつたら止める」べきです。それができたからこそ、豊線の車両は横倒しにはなりませんでしたが、6人の軽傷者だけで済みました。徐行すれば被害は軽微にすむということがこの事故を例に取つてみても良く分かれます。

JR福知山線事故が起きた後、N.H.K.時代の先輩の柳田邦男さんが月刊誌に「JR福知山線事故はなぜ起きたか」を特集しました。柳田さんは「日本の一流企業が今「日本病」に汚染されているのではないか」と評しています。アメリカがベトナム戦争に敗れて自信を失い、経済的

時代を指して「アメリカ病」と言いましたが、それに置き換えるのではないか」というわけです。パブル経済崩壊後、何事も営業収益を優先させなければいけないと、うことになり、どの企業も効率主義を徹底した結果、肝心の対策が後回しになつてしましました。あらゆる事故が「日本病」に汚染されているためではないか、とさえ思つてます。

また、イギリスの学者、ジェームズ・リーズンが「組織事故」の概念を次のように記しています。

「企業や組織内に潜む欠陥や危険要因が何らかの契機で連鎖的に繋がり、想像以上の大事故を引き起こすこと」。これをもとに考えますと、「日本病」による組織事故というものが最近かなり増えており、解決していくなければならない重大な問題です。

以前、本田技研工業社長の本田宗一郎さんに「トップの条件」について尋ねる機会がありました。本田さんは「企業にとって悪い情報が即座に私の耳に入らなければいけない」と言つていました。

また、「平時の半、有事のライオン」という言葉も紹介してくれました。つまり「トップ」というのは、何もない時は日だまりにいる半のよくなっている。ただし、いつたん事が起きたら、ライオンのように「蜜男を奮え」ということです。また、失敗表

にも破たんに近い状態になつた時代を指して「アメリカ病」と言いましたが、それに置き換えるのではないか」というわけでもないといふことになり、どの企業も効率主義を徹底した結果、営業収益を優先させなければいけないと、うことになり、どの企業も効率主義を徹底した結果、肝心の対策が後回しになつてしましました。あらゆる事故が「日本病」に汚染されているためではないか、とさえ思つてます。

「耐震強度」を再度考える

【耐震強度】を再度

第26回

全国豊かな海づくり大会 警衛警備無事完遂

～佐賀県警察 総力を挙げて～



県民とふれあう天皇皇后両陛下

はげましの輪

励ます会の活動レポート

今回の「はげましの輪」では、日々から厳しい訓練で鍛え上げられた強い精神力をを持つ機動隊のみなさまの活動をレポートいたします。

今回は、先月末に3日間にわたり開催された佐賀県「全国豊かな海づくり大会」に伴う警衛警備を

お伝えします。

また、正義感あふれる崇高な行為に感謝すべく、全国殉職警察官・警察協力殉難者のみなさまの慰靈祭挙行されました。参列者一同安心確保への思いを新たに誓う・一度とこのような事件が起きないよう、安全な日本への復活を願いたいものです。

10月29日、第26回全国豊かな海づくり大会が佐賀県佐賀市、唐津市、東与賀町の3会場で開催されました。

佐賀県では初の海づくり大会開催となり、関連行事を含め、全国から約5万人が参加し、「響きあう、人と海とのシンフォニー」をテーマに3会場では、さまざまなイベントが行われた。玄海、有明海という「ふたつの海」を結んだ、放流行事や海上パレードを実施し、県が誇るふたつの海を魅力的にアピールし、次代への継承を誓った。また、各会場では、音楽や伝統芸能のステージ、そして水環境を考える体験や展示等も行われ、多くの人々で賑わいを見せた。

この大会に際し、天皇皇后両陛下が10月29日から31日の3日間、式典への御臨席および地方事情御視察のために行幸啓けになった。

天皇皇后両陛下は、各大会行事のほか、佐賀城本丸歴史館を御視察され、県民とのふれあい、そして県内の歴史や文化を楽しめた。各行幸啓先において、多数の奉迎者がみられたが、佐賀県警において、交通対策や沿道におけるまとめ奉迎を徹底し、的確に対応した。

これにあたり、管区機動隊等が特別派遣され、佐賀県警との連携により任務を完遂した。その適切な判断・総力を挙げての諸対策への取り組みから、県民へ安心感を与えることの信頼獲得へと繋がったことであろう。



意念にチェックをしている警察官

海づくり大会ってなに?

「全国豊かな海づくり大会」は、

●魚や貝などの水産資源を保護し

増やすこと

●海の自然環境を守ること

これらの大切さみんなで考える大会

です。
昭和56年から海のある都道府県で毎年開催されています。

殉職者名簿

警察庁	山口 和彦	殿
北海道警察	明堂 正人	殿
青森県警察	小山内 俊輔	殿
岩手県警察	中村 泉	殿
福島県警察	塙 豊	殿
千葉県警察	後藤 敏明	殿
神奈川県警察	石塚 忠志	殿
長野県警察	町田 淳一	殿
和歌山县警察	萱津 宏夫	殿
岡山県警察	谷口 清隆	殿
高知県警察	吉岡 裕明	殿

殉難者名簿

北海道	小岩 寛之	殿
京都府	赤坂 弘樹	殿
滋賀県	濱田 稔	殿
兵庫県	丸橋 騰也	殿
高知県	大吉 綾子	殿

去る11月1日、東京都千代田区隼町のグランドアーク半蔵門において、財団法人警察協会主催警察庁及び都道府県警察後援の「全国殉職警察官・警察協力殉難者慰靈祭」が挙行された。今年度の新たな合祀者は、青森県警察機動隊・小山内俊輔ほか11名と警察協力者の北海道・小岩寛之殿ほか4名の計17名で、開式とともに名簿が祭壇に奉納された。

財団法人警察協力会会長・今泉正隆殿の式辞の後、参列者全員で黙とうを捧げた。そして内閣総理大臣安倍晋三殿、統いて国家公安委員会委員長溝手頭正殿、警察庁長官漆間巖殿が追悼の辞を行った後に、遺族を代表して、成田国際空港の検問所を突破した車両を追跡し、被害者を職務質問中に刃物で刺され殉職した千葉県警察の石塚忠志警視の妻・石塚智恵子殿から、国民を守るために殉職した夫を誇りに思うとの辞に会場の涙を誇つた。

遺族代表をはじめ、会場の参列者による献花が行われ、開会となつた。この式典には、女性警察官の警視庁音楽隊カラーガード、警視庁儀仗隊や警視庁音楽隊も参加して旗臘の中に格調高い式典であった。

なお、今年度の殉職者と殉難者は表のとおりである。

全国殉職警察官・警察協力殉難者慰靈祭挙行



CONTENTS

- P1 警察庁長官・警視総監 年頭のご挨拶
 P2 励ます会より年頭のご挨拶
 P4 Member's Lounge 「北朝鮮情勢と海上自衛隊の対応」勝山 拓氏
 はげましの輪 第33回大阪支部総会開催!
 第30回中国支部総会開催!

発行所
 社団法人 機動隊員等を励ます会
 〒144-0065 東京都大田区仲六郷4-32-5
 発行人 小山 黒
 TEL 03(3739)0590
 講読料 年間1,200円
 (但し会員の中には講読料を含む)

Dec.2006
 No.385

はげまし

For the Riot Policemen & Members



謹んで新年のお慶びを申し上げます。
 会員の皆様には、清々しい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。
 また、平素から機動隊の諸活動に深い御理解と温かい御支援を賜り、心から感謝申し上げます。

昨年、警視庁機動隊は、国際テロの未然防止を目的に、政府及び米国関連の重要施設の警戒警備に当たるとともに、都内の主要駅に警戒員を配置して駅対策を実施したほか、福井県の教習発電所にも銃器対策部隊を特別派遣して警戒警備に従事しました。また、岐阜県における第57回全国樹植祭、石川県での第14回日本ジャンボリー大会及び北海道での第16回国際顯微鏡学会議記念式典では、警視庁機動隊員を特別派遣し、御臨席された天皇皇后両陛下及び皇太子殿下の御身辺の安全確保と難踏事故の防止をはじめとする警衛に従事しました。さらに、ひつたりや路上強盗、侵入窃

盗など都民の身辺で発生する犯罪の抑止のための街頭警戒活動や検挙活動をはじめ、警察活動全般にわたりて機動隊の集團警備力と機動力を生かした活動を展開してまいりました。

さて、本年の治安情勢を展望いたしますと、依然として厳しい国際テロ情勢に加えて、北朝鮮は、自らの核実験強行に対する我が国の制裁措置に強く反発していることから、我が国の権益等を標的としたテロを含む各種不法事案の発生が懸念されるなど、予断を許さない情勢にあります。

一方、平成20年のサミット警備につきましては、全国挙げての大警備になりますが、警視庁においては、警備部内に「警備部危機管理室」を設置して既に諸対策を推進しております。

平成17年の英國サミットにおける首都ondon同時多発テロの事例からも、サミットの機会にテロ、ゲリラ事件の発生が危惧

されるため、万全の事前準備をする必要があります。さらに、災害警備については、昨年一年間、都内における大規模な震災はなかつたものの、首都圏に甚大な被害をもたらすとされる首都直下地震の発生に備え、関係機関や地域住民と一緒にした実戦的訓練を反復継続していくことが極めて重要であります。

このような情勢下において、警視庁機動隊は、「治安の最後の砦」としての誇りと使命感を持て、治安警備、災害警備、難踏警備の万全を期し、都民・国民の期待に応えていく所存であります。

「機動隊員等を励ます会」会員の皆様に結びに、貴会の益々の御発展と会員皆様の御健勝、御多幸をお祈りいたしまして新年の御挨拶といたします。

新年に寄せて

警視総監

伊藤 哲朗

年頭のご挨拶

警察庁長官

漆間 嶽

緊急援助隊に刑事部隊を新たに設置したところであります。

本年も、我が国を取り巻く治安情勢は誠に厳しいものが予想されます。また、来年に際し、皇室と国民との親和に配慮した警衛警備を実施し、御身辺の安全確保と歓送迎者の難踏事故防止に努めてまいりました。

また、要人に対する警護警備については、多くの来日要人の警護を完遂したほか、国内においては、自由民主党総裁選挙に伴い、3人の候補が全国各地で討論会を開くなどしましたが、その安全確保に万全を期したことあります。

さらに、災害関係について申し上げますと、広域緊急援助隊の充実化を一層進めているところであり、平成17年の「特別救助班(P.R.E.X.)」設置に加え、昨年3月には、迅速かつ的確な検査や遺族等への遺体の引渡しができるよう、各都道府県警察の広域

には第57回全国植樹祭、9月には第61回国民体育大会、10月には第26回全国豊かな海づくり大会が開催され、これらへの行幸啓

予定であります。機動隊は、これらの警備の中核を担う部隊として、有事即応体制を確保するとともに、日々研さんを積んで対処能力を向上させ、国民の要請に応えられるよう努めてまいり所存であります。皆様には、今後とも全国の機動隊員に対する変わらぬ御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに当たり、励ます会の皆様及び御家族の御健勝と御多幸をお祈りいたしますとともに、全国機動隊が我が国の安全の皆様には、今後とも全国の機動隊員に対する変わらぬ御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。私からの年頭のごあいさつといたします。

新春 2007年 励ます会より年頭の挨拶



社団
機動隊員等を励ます会
理事長 小山 巖

社団
法人 機動隊員等を励ます会
相談役 佐々木喜朗



本年も宜しくお願ひ致します

全国の機動隊員の皆様並びに本会会員の皆様ご家族ともども爽やかな新年をお迎えのこととお喜び申上げます。

昨年の初め「今年こそ機動隊員の皆さんが少しは楽ができるような良い年になりますように」と述べましたが、結局昨年も多事多難な一年となりました。国際テロ事件は世界各地で頻発し依然として厳しい情勢のまま推移しましたし、北朝鮮による核実験、ミサイル発射や大量破壊兵器開発連物資の不正輸出、また、保守・強権的な動きを露するロシアの動向等、我が國を巻く国際的危機はむしろ緊迫の度を増しております。また、国内では台風、水害、竜巻等の自然災害も多発し、これら国内外の問題に適切・迅速に対応するため、本当に一日たりとも気を抜く暇もなく、一年間治安維持活動に当たられた機動隊員の皆さんに心から感謝と敬意を表する次第です。

近年我国の治安そのものは改善傾向にあると言われています。刑法犯認知件数は、戦後最悪となつた平成14年度の28万件をピークに平成15年以降は漸減し、平成17年度は20万件と約20%減少しました。また、検挙率も同じく平成14年度が最低で平成17年度は29%まで回復しています。これは警察挙げての組織的かつ粘り強い取組みの成果で、心から感謝申し上げます。しかし、国民の意識は必ずしもそれを実感しておりません。平成18年2月に内閣府が行った「悪い方向に向かっている分野」のトップが治安で「国財政」「外交」を上回り、約40%の人が治安はむしろ悪くなっていると感じています。これはやはり最近、夜の一人歩きの人々が狙われたり、お年寄りや弱者への振込み詐欺等の知能犯罪、子供が被害となる痛ましい事件、虐待、せっかん死、いじめ等の身近な犯罪が増加していることにあると思われます。

かつて、日本が世界一安全な国と言っていた時は、日本の犯罪が少ない理由として「違法精神に富む国民性、経済的な発展、低失業率、教育の高水準、地域社会の連帯感、刑事・司法の運営に対する民間の協力、効果的な警察活動」等が挙げられていました。

これに対し今述べたような状況を見ると、社会の規範意識の希薄化、地域社会の連帯機能の低下、家庭・学校における教育機能の低下等に大きな問題があり、更に拝金主義の蔓延がこれに拍車をかけているのではないかと思われます。こうした日本社会全体が抱える構造的な問題が背景にあるとすれば、警察単独での取組みには限界があり、家庭・学校・地域・企業等を含めた社会全体としての治安再生プログラムが必要であり、官民協働の協働体制を作る必要があるうかと思われます。私達企業も個人も警察活動への支援・協力は勿論、雇用環境の整備、地域ボランティア活動等、社会的責任を果たしていくなければならないと考えています。

本会活動につきましては、昨年は全支部とも盛大な総会・懇親会の開催や警察が取組まれた青少年保護育成活動・非行少年の更生活動への支援等大変活発な活動を展開していましたが、大変好評を博し、大きな成果を挙げていきました。

こつした活動を通して第一線の機動隊員の皆さんは直接接するにつけ、その強い使命感・責任感・規律正しさ・力強さを肌で感じ大変頼もしく逆に私達が気合いを入れられる思いをするのもしばしばあります。

新年明けましておめでとうございます。今年も宜しくお願ひ致します。

昨年も世界的にテロ事件で多くの人命が失われ、治安維持には予断を許さない時代が続いておりました。その中にあって日本では、この数年事件件数は減少傾向にあり、検挙率も上がっています。これは本年もまた自信と誇りを持って職務に邁進していただきたいと思います。

報道されていますが、機動隊員の皆さんはそうした事をひるむ事なく、大部分の人は皆さんへ変わらぬ感謝と信頼を寄せていますので、どうぞ本年もまた自信と誇りを持って職務に邁進していただきたいと思います。



社団
法人 機動隊員等を励ます会
相談役 鈴木 實

励ます会の皆様、あけましておめでとうござります。機動隊の方々も清新の気を持って新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。同時に、治安維持という重大な使命に対して文字通り身命を賭して御活躍いただいていることに心から御礼申し上げる次第であります。

御高承のとおり、日本の社会も経済的には較差の拡大等いくつかの問題を抱えながらも着実に回復に向かっているのは事実であります。しかし、問題は経済だけではありません。この失われた十年は日本の社会に別の面で大きな傷痕を残していることもまた事実であります。

社会の安定の基礎たる家庭内にあって、親が頑ない子供を死に至らしめ、逆に子供が自分家の火を放って親を殺害するなど、信じられない犯罪が報道されています。また、社会の範たるべき政治の責任者が取締などの恥ずべき罪を犯していることなど、一度ならず報じられています。そしてまた、社会のリーダーたるべき企業の責任者が金の亡者のように不正を働いていることも見受けられています。

かつては、国は貧しくとも、国民は節度があり教養もあって、勤勉であると外国からも評価された日本の精神風土は何処へいつしまったのでしょうか。「貧すれば鈍す」という言葉があります。しかし、精神の衰退は回復に長時間が必要であります。

「法は最低限の道德である」と言われます。法律だけがあれば社会の安定が維持できるわけではありません。法を支える広い倫理があります。はじめて社会の安寧が獲得できるのです。

新年明けましておめでとうございます。今年も宜しくお願ひ致します。

昨年も世界的にテロ事件で多くの人命が失われ、治安維持には予断を許さない時代が続いておりました。その中にあって日本では、この数年事件件数は減少傾向にあり、検挙率も上がっています。これは本年もまた自信と誇りを持って職務に邁進していただきたいと思います。

但し、青少年犯罪や外国人犯罪はますます凶悪化して、以前のような夜中でも子供や女性が安心して道を歩ける時代ではなくなっていることも事実でした。

最近一部警察官の不祥事がマスコミに大きく報道されていますが、機動隊員の皆さんはそうした事にひるむ事なく、大部分の人は皆さんへ変わらぬ感謝と信頼を寄せていますので、どうぞ本年もまた自信と誇りを持って職務に邁進していただきたいと思います。

機動隊員の皆様も日々さそがしい苦労をされていることをお察し致します。また、近年大雨や地震といった自然災害も増えております。また、近年大雨や地震といった自然災害も増えております。

そこでお察し致します。また、近年大雨や地震といった自然災害も増えております。

Member's Lounge

拉致問題が次々と浮き彫りとなつた北朝鮮が、ついに核実験まで行ない、アジアの平和に重大な緊張感を与えてくる。そのような北朝鮮の話題は毎日のようになればれ、私たちの元へ届いており、日本の安全を心配する声が至るところから聞こえてくる。

今回は、海上自衛隊でご活躍された勝山氏に、長年の体験に基づいて「北朝鮮情勢と海上自衛隊の対応」について語って頂いた。

＜12月のゲスト＞
かつやま ひらく
勝山 拓氏
自衛官
海上自衛隊 海将

2. 北朝鮮の対日指向能力

北朝鮮情勢については毎日のように報道されている。話しにくいところもあるが、できるだけ私の言葉で体験等を交えて話したい。

北朝鮮は国連憲章に基づく国際法など、機知を取らぬ事でなくぬくと保護されながら無茶な事をやっている。ところが、北朝鮮には北朝鮮なりの戦術があると思う。中国、ロシア、アメリカによる他国力学的な

せめき合いを利用してゐる中で、国連憲章その他
の国際社会の国際法、国連憲章が意味する協
調、戦争否定を逆に最大限に活用してゐる國
であり、その中で指導者は好き勝手なことを
しているよう思う。

の歴史がある。一つには朝鮮半島
があり、中国の儒教の教えを徹底した社会の
仕組みを育て400年間ぐらい続いた。その
定着の度合いが強い国である。たとえば、皆
さんもご存じかと思うが、よくテレビなどで
ご覧になるように韓国で葬式を行ふ場合、も
のすごく悲しむわけだが、悲しみ方まで礼法
という中で決められてゐる。身元不明で無法
く時は、「身上に泣きなさい」ということ
とまで決められている儒教の極端な形であり、
また、「上には忠に、親には孝に」という考
えが徹底していると思う。そのようなところ
を、金正日は自分を「首領様」と呼ばせるな
ど、うまく利用している。

一方では、情報管理を徹底しており、さら
にエリートは適当に出番と待遇を与え、忠
誠心を確保している。金政権は非常に巧妙に
そういうものを利用しているので、体制崩壊
を期待する向きもあるが、意外と持つてゐるのは
ないか。

3・北の意図と今後の対日可能行動

3 北の意図と今後の対日可能行動

北朝鮮は日本に対してはどういうふうに出てくるのだろうか。「核実験に成功」したとしたいう主張も、彼らは核保有国として認められたいためだ。国内的には「うちの首領様は偉い」とことで一応の收まりはつく。体制維持を目的としたものであつたが、北の航空機については侮れない。

次に周辺事態としての対処がある。国連憲議に応じて対処し、最終的には防衛出動となるかも知れない。これは国際法の規定に基づき武力を行使してもいいことだけを規定している。しかし、集團的自衛権を行なうことなどいう問題もある。後方支援海域で任に当たる自衛艦の近くで、アメリカ艦船が攻撃を受けたどうなるのか、守れないのではないかなどいろいろな問題が生じてくる。

ROEというものは、交戦規則とか行動規範とか規定とかいうものだが、目の前に何かあつた場合、どこまで兵力を使つていいか、どういう状況の場合にはどこまでやつてもいいか、どういう状況であればやつてはいけないといふことを決めた規範だ。シリリアンコントロールの最も大事なところだと思う。外国では政府がきちんと決めて、普段からこういうことであるということを徹底している。ROEは議会制民主主義の法治国家では極めて抑制的になるため自衛隊は先ず相手、より先に犠牲を出ることを覚悟しているが、平時行動指針や危機対応時の行動指針を、――防衛出動になつた時でもここまでしかやつてはいけない

かあつた場合、一定の範囲で武力を行使して、それが法的にならうとしている。軍艦として自衛隊の船に軍艦としていう位置付けをしておらず、そのため、日本の領海や公海で国民の生命・財産が危険に陥った時や国益その他のが侵害されようとしている場合でも「軍艦として行動しろ」という任務を与えていいとも、不法行為を働く者が領海の中に入つていても、それを撃滅する任務を普段から与えていない。海上警備行動を実行するが、その場合でも、本来の軍艦としての能力を發揮してはいけないような規制になつており、非常に難しいところだ。

わが国の対応として各種制裁措置があり、すでに決めた一部は実施されている。すべての船舶の入港禁止や外為規制に基づく資金の停止のほか、ごく特別な事情がない限りは北朝鮮国籍の人への入国禁止などを実行している。ただ国連の決議は実行されていない。今度の六ヵ国協議がうまくいかなかつた場合、国連決議を実行していくのかどうかといううところになる。

七点目を丁寧に述べて通常の審査もあらう。

のためには核保有が最も有効な手段であり、絶対に放棄しないだろう。国連安保理・理事会決議にてもロシアや中国、アメリカ、日本などの足並みがそろわない。北の狙いは、そつたすき間を縫いながら、最終的に現体制のゆえ持と各国から經濟支援を引き出し國をもう少し良くしてほしいということにある。そこで世界に認知され、核保有国としての存在を世界に認めさせたい」と認知させる、誇示するということだ。

わが国に対する可能行動としてどうかと言ふと、宣伝と恫喝だ。彈道ミサイルや今回の核実験にしても「大量破壊兵器を持っていやない」と恫喝から、「いつ何があるか分からない」と恫喝しているようなものだ。制裁措置の対抗措置としてゲリラ的攻撃や行進等を考えられる。アメリカが行う船舶検査等で抵抗するためのテロリストを使った攻撃などへの対応も考えておかなければいけないのではないか。

わが国の脆弱性と今後

算をどういうふうに重点して配分するのかを考えてほしい。政治家にそういう認識が足りないのが脆弱性である。

「省昇格は大変ありがたいことだ。しかし、なわち——文官によるコントロール本部を文民コントロールではない——の仕組みを変えないで、ただ省昇格だけをするのであれば、兵隊さんとその家族のためにはならない。役人が喜ぶだけだ。そこだけは政治家の方がよくチエックしてほしい」今論議されている防衛庁の省昇格についても、私は政治家の先生などに会う際そういうふうに言っている。

統合幕僚長という制服のボストがくられたり。指揮・命令、部隊運用というか作戦を遂行することについては、「統合幕僚長を通じて全部やればいい話である。しかし内局には運用局というものがある。なぜ、そういうものがいるのか?」統合幕僚監部を作り自衛隊の運用は、全部長官が統合幕僚長を通じて行なった。ところが、運用などといふものは役員に分かれないのでかわからず、運用局といふもののをそのまま残して運用という本当に具体性を要するところ、指揮命令の基本などについては制服に任せられないのではないかと思う。その他の政策的ないろいろなことについては役人が担当してもいいと思うが——こういうのも問題だ。

わが国と同じく議会制民主主義、法治国家、自由などという価値観を守ろうとしている他の国々に比べてわが国は非常に脆弱である。政治家の責任であり、国民もいつの間にか平和に慣れてしまったことも背景にあるように思つ。朝鮮半島の情勢を見るに、わが国の政治家も国民もそれなりの覚悟が必要となつてゐるのではないかだろうか。

我が国の脆弱性と今後

(ここまではやれる)――などいろいろなケースに分けて決めることが大事だ。
しかし、それすらやられていないのが現状だ。
何も決められていないから、現場指揮官は出動しても現場で何をしていいか分からず迷うことになる。

第33回 大阪支部総会開催!



はげまし

輪

「励ます会」&各支部の活動

隊員会員輪になって
「この世を花にするために」の大合唱

犯罪の減少に取り組むとの決意を
表した近石大阪府警察本部長

互いの決意を新たに
隊員・会員、心はひとつ

さる11月15日、「機動隊員等を
励ます会」大阪支部総会が大阪商
工會議所の「ニユーコクサイ」に
て開催されました。

会場にお招きした警察幹部と元気一杯の若い隊員が入場後國歌齊唱から始まつた。司会者の大阪支部事務局、吉年弘志氏の進行によつて、先ず木村純大阪府警部長から出席された警察幹部と隊員の皆さんに対して歓迎の言葉があり、続いて本部から出席した小山巖理事長の挨拶では先日発表された「警察白書」に触れ、平成14年をピークに犯罪件数は減少し、検挙率は上昇していることは正に警察関係者のご努力の賜物であるとの感謝の言葉と、最近警察の不祥事があるがこれは全国の警察官のほんの一部のことであり、機動隊員等を励ます会としてはこれからも全力で応援・支援をさせて頂く気持ちを述べた。引き続いて大阪府警察本部長の近石康宏殿が来賓挨拶に立られ、励ます会に対してのお礼の言葉と、ここ大坂は若者による引つたくり事件が全國ワーストワンなので、これには重点的に力を入れて犯罪の減少に取り組むとの決意を話された。

その後、栗川勝俊理事から日ごろの警察活動に対する感謝の言葉に続いて、乾杯の掛け声があり懇親会が始まった。若い隊員と会員の交流やビンゴ大会もあって、和やかな雰囲気のないか、最後に恒例の「この世を花にするために」を参加者全員で歌い、伊達與治顧問のユニークな「大坂一般締め」でお開きとなつた。

すっかり季節も変わり、今年も残り少なくなつてきました。そんな季節とは対照的に、全国各地で行われた支部総会は、隊員と会員のパワーで熱気に満ち溢れています。

今回は、11月に行われた大阪支部総会、中国支部総会の模様をお届けします。隊員の皆さまと我々励ます会会員の絆も深まり、さらに互いの信頼関係が構築されたことでしょう。それでは、両支部総会の様子をご覧下さい。

おいて開催された。警察関係者として近石康宏大阪府警察本部長はじめ幹部13名と、第一機動隊・第二機動隊・第三機動隊・管区機動隊の隊員150名が出席し、当会から小山巖理事長、木村純大阪府警部長をはじめ理事・会員が参加して総勢330名の大変盛んな支部総会となつた。

会場にお招きした警察幹部と元気一杯の若い隊員が入場後國歌齊唱から始まつた。司会者の大阪支部事務局、吉年弘志氏の進行によつて、先ず木村純大阪府警部長から出席された警察幹部と隊員の皆さんに対して歓迎の言葉があり、続いて本部から出席した小山巖理事長の挨拶では先日発表された「警察白書」に触れ、平成14年をピークに犯罪件数は減少し、検挙率は上昇していることは正に警察関係者のご努力の賜物であるとの感謝の言葉と、最近警察の不祥事があるがこれは全国の警察官のほんの一部のことであり、機動隊員等を励ます会としてはこれからも全力で応援・支援をさせて頂く気持ちを述べた。引き続いて大阪府警察本部長の近石康宏殿が来賓挨拶に立られ、励ます会に対してのお礼の言葉と、ここ大坂は若者による引つたくり事件が全國ワーストワンなので、これには重点的に力を入れて犯罪の減少に取り組むとの決意を話された。

その後、栗川勝俊理事から日ごろの警察活動に対する感謝の言葉に続いて、乾杯の掛け声があり懇親会が始まった。若い隊員と会員の交流やビンゴ大会もあって、和やかな雰囲気のないか、最後に恒例の「この世を花にするために」を参加者全員で歌い、伊達與治顧問のユニークな「大坂一般締め」でお開きとなつた。

会場にお招きした警察幹部と元気一杯の若い隊員が入場後國歌齊唱から始まつた。まず、塙口支部長が出席頂いた警察関係者に対しての歓迎の言葉と、この世を花にするために」を合唱し、最後に恒例の出席者全員が肩を組んで「この世を花にするために」を合唱した。芸達者な隊員の方々が多いのも驚きであった。

最後に恒例の出席者全員が肩を組んで「この世を花にするために」を合唱し、最後に恒例の出席者全員が肩を組んで「この世を花にするために」を合唱した。芸達者な隊員の方々が多いのも驚きであった。

第30回 中国支部総会開催!



さすが隊員! 空手なんてお手のもの

隊員と会員のパワーで
拡げる信頼の輪

さる11月22日、広島全日空ホテルにおいて第30回機動隊員等を励ます会・中国支部総会が開催された。会には中国管区警察局長・中林英二様、広島県警察本部長・飯島久司様をはじめ中國管区と広島県警察幹部の方々と機動隊員100名以上の方々が参加された。また、励ます会からは塙口勝哉支部長はじめ約150名の理事と会員の出席があり、本部からも小山巖理事長と坪口隆事務局長代行が参加し大変華やかな会となつた。

続いて来賓を代表して、中林管区警察局長と吉野広島県警察本部長から当会に對し、お礼のご挨拶と機動隊員の日々の苦労に対する労いの言葉があつた。

その後懇親会へと進み、伊藤良知理事の音頭によって乾杯があり、宴会がスタートした。約1時間という短い時間ではあつたが、若い隊員の皆さんの余興で、会員・隊員ともに盛り上がった会となつた。芸達者な隊員の方々が多いのも驚きであった。

最後に恒例の出席者全員が肩を組んで「この世を花にするために」を合唱した。芸達者な隊員の方々が多いのも驚きであった。

本年もよろしく
お願い申し上げます

鈴木
ナイルレストラ
G.M.ナイル
實

03-3541-8246

青山特殊鋼(株)
エース電研
株

東京製綱(株)

日鐵住金建材(株)

メタルワン

黒田

共永興業(株)

高島秀一郎

富士興業(株)

丸定産業(株)

太陽シャーリング(株)

新潟スチール(株)

大川トランステイル(株)

不動鋼板工業(株)

佐藤製線販売(株)

(社)機動隊員等を励ます会

北海道支
部

CONTENTS

- P1 初詣雜踏警備 機動隊出動!
 P2 特集 隊員がゆく! 年末年始特別警戒
 P4 Member's Lounge
 「危機管理・リスクマネジメントとリーダーシップ」後 正武 氏

発行所
 社団法人 機動隊員等を励ます会
 〒144-0065 東京都大田区仲六郷4-32-5
 発行人 小山 延
 TEL 03(3739)0590
 購読料 年間1,200円
 (但し会費の中には購読料を含む)

Jan.2007
 No.386

平穏無事な一年を願って 初詣雜踏警備 機動隊出動!



今年も不動の第1位 明治神宮(警視庁)

多くの人が賑わう成田山新勝寺で
 警備にあたる隊員(千葉県警察)

平成19年初詣 全国の人出

		(単位:万人)
1位	明治神宮(東京)	311
2位	成田山新勝寺(千葉)	290
3位	川崎大師(神奈川)	287
4位	伏見稻荷大社(京都)	270
5位	熱田神宮(愛知)	235
6位	鶴岡八幡宮(神奈川)	234
7位	住吉大社(大阪)	231
8位	浅草寺(東京)	216
9位	太宰府天満宮(福岡)	201
10位	大宮氷川神社(埼玉)	200

今年一年の願いを持ち、希望に満ち溢れた人々で賑わいを見せた。警察庁の発表によると、正月三が日の初詣参拝客は、昨年より420万人多い979.9万人。統計が残っている昭和49年以降、最も多かつたことが分かった。昨年に引き続き全国トップは明治神宮(東京)で311万人。行楽地への人出は昨年より7万人少ない367万人であったが、東京ディズニーランド・ディズニーシー(千葉)が3万5000人で最も多かつた。

これにあたり、全国各警察の機動隊は年末年始にかけ、主な神社・仏閣・行楽地等へ出動し、夜間の冷え込みが厳しいなか、夜を徹しての警備にあたり無事警備を完遂した。

万全な警備体制で、平穏無事に新たな年を迎えたことに感謝し、今年一年の機動隊員等の皆さまの活動の無事完遂を心から願いたい。

For the Riot Policemen
 & Members

は
げ
ま
し

各地で賑わいをみせた三が日
 人出は過去最高



伏見稻荷大社境内にて夜間の冷え込み中の
 警備にあたる(京都府警察)



第27回

北陸支部総会開催!

隊員会員ともに新たな年に向け誓い合つ…

新潟市内に降った雪もあがった平成18年12月4日、新潟グランドホテルに於いて第27回北陸支部総会が開催された。関東管区警察局と新潟県警本部の幹部と機動隊員の方々の出席を頂き、また新潟県からも出納長殿が駆けつけて下さり、華やかな会となつた。

総会に先立つて、45分間の講演会があつたが、今回は新潟県警察本部の外事課長・小幡政行氏から「最近の外事情勢について」と題して、新潟県の抱えている問題を具体的に説明頂いた。内容は北朝鮮による拉致問題とロシア人犯罪についてであった。

懇親会は警察幹部の方々と会員が待つ会場に、まず勇壮な音楽に合わせた行進で機動隊員が華麗に入場され、そして各テーブルに分かれてから会が始まった。

司会は世話人の近藤雄介氏によって進められた。まず、出席者全員によつて国歌「君が代」が齊唱され、続いて支部を代表して機動隊員等を励ます会・北陸支部長の今井幹文氏の歓迎の言葉と、日々の隊員の活躍に対する学びと感謝の話があつた。続いて当会本部から出席した小山巖理事長が挨拶に立ち、「一部警察官の不祥事がマスコミ等で批判されているが、それはほんの一端の隊員のことであつて、全国の機動隊員の殆どは、国民の安全を守る為に大きな貢献をされており、今まで通り自信と誇りをもつて活躍して欲しい」と日々の活動に対する感謝を込めた挨拶があつた。

来賓の方々からは新潟県出納長・神保和男氏と新潟県警察本部長・勝浦敏行氏から会に対してもお礼の言葉を頂いた。そして、北陸支部顧問の岩城治夫氏の音頭で乾杯とともに、若い隊員と会の若者との交流があちこちで見られ、大変な盛り上がりで大きな笑い声が絶えない会となつた。

閉会式では機動隊員を代表して新潟県警察本部・機動隊長の廣川正人氏の力強い謝辞の後、参加者の全員が大きな輪になつて「この世を花にするために」を合唱し、支部世話人の相樂良樹氏の音頭による万歳三唱でお開きとなつた。

新潟市内に降った雪もあがった平成18年12月4日、新潟グランドホテルに於いて第27回北陸支部総会が開催された。関東管区警察局と新潟県警本部の幹部と機動隊員の方々の出席を頂き、また新潟県からも出納長殿が駆けつけて下さり、華やかな会となつた。

総会に先立つて、45分間の講演会があつたが、今回は新潟県警察本部の外事課長・小幡政行氏から「最近の外事情勢について」と題して、新潟県の抱えている問題を具体的に説明頂いた。内容は北朝鮮による拉致問題とロシア人犯罪についてであった。

懇親会は警察幹部の方々と会員が待つ会場に、まず勇壮な音楽に合わせた行進で機動隊員が華麗に入場され、そして各テーブルに分かれてから会が始まった。

司会は世話人の近藤雄介氏によって進められた。まず、出席者全員によつて国歌「君が代」が齊唱され、続いて支部を代表して機動隊員等を励ます会・北陸支部長の今井幹文氏の歓迎の言葉と、日々の隊員の活躍に対する学びと感謝の話があつた。続いて当会本部から出席した小山巖理事長が挨拶に立ち、「一部警察官の不祥事がマスコミ等で批判されているが、それはほんの一端の隊員のことであつて、全国の機動隊員の殆どは、国民の安全を守る為に大きな貢献をされており、今まで通り自信と誇りをもつて活躍して欲しい」と日々の活動に対する感謝を込めた挨拶があつた。

来賓の方々からは新潟県出納長・神保和男氏と新潟県警察本部長・勝浦敏行氏から会に対してもお礼の言葉を頂いた。そして、北陸支部顧問の岩城治夫氏の音頭で乾杯とともに、若い隊員と会の若者との交流があちこちで見られ、大変な盛り上がりで大きな笑い声が絶えない会となつた。

閉会式では機動隊員を代表して新潟県警察本部・機動

私たちの街を守っているのは隊員だ! 隊員の見えざる努力
各地で特別警戒実施!

特集

隊員がゆく!

年末年始特別警戒

高知 県警察機動隊



高知市中心部の繁華街・商店街において、知事、公安委員、本部長等とともに犯罪の予防を呼びかけるなど、年末特別パトロールにあたった。

福島 県警察機動隊



福島駅前繁華街にて、福島県警察特別機動パトロール隊が集団徒步警戒を実施。

大分 県警察機動隊



年末年始における犯罪の予防検挙および交通事故の抑止を目的とし、機動隊独自の年末警戒部隊(金太郎部隊)として、金融機関等への防犯指導ならびに警戒活動、主要幹線道路における交通指導取締り、パトカーによる市街地を中心とした事件事故多発地帯に対する警戒警ら活動を行った。

山梨 県警察機動隊



毎年、暴走族が年末年始にかけて、富士山麓を目指す通称「初日の出暴走」。中央自動車道河口湖インターにおいて、「初日の出暴走取締り」における検問を実施した。

山口 県警察機動隊



年末年始特別警戒取締りに伴い、県警機動隊員を長府警察署に派遣し、夜間の車両検問や徒步によるパトロールを実施した。

年末年始、皆さまどこかお出掛けになつたのではないでしょうか。そんな人出の多い年末年始に私たちが安全に何事もなく過ごしているのは…さてその裏で、機動隊員等の皆さまはどのような年末年始を過ごしておられるのでしょうか。

隊員に聞く! 年末年始の取り組み

重点ポイント

警視庁 では

まだ未熟者の新隊員ですが、これから様々な経験を通じて、一人の機動隊員として「一人の人間として大きく成長できるよう頑張ろう」と思います。

女性警察官ならではの気配りや優しさで機動隊員としての第一歩

私は、昨年の9月に機動隊に着隊し、現在、広報の仕事をしています。着隊後1カ月は中隊の見習いに就きましたが、そこで私が感じたことは、機動隊は治安を守る要として重要な任務を担当しているということ、その中には女性警察官は、強靭な精神力で重防を守る任務の他に女性らしさを活かし、思いやりと優しさを持て仕事を精一杯取り組むことも大切であるということです。

年末年始にかけては、広報係員として初めて天皇誕生日参賀警備、明治神宮初詣警備、新年皇居参賀警備などという大きな警備に従事しました。

今回の警備は、雑踏事故の防止はもちろんのこと、一人でも多くの方々が、気持ちよく参賀、参拝できるように心をこめた広報が求められています。私は、女性警察官が活躍できる「この場として、女性ならではの気配りや優しさを備えた広報をするように心掛けましたが、なかなか思うようにはできませんでした。

反省する点も多々ありました。が、隊員が一丸となって警備を成し遂げたと思います。私は、女性警察官が活躍できる「この場として、女性ならではの気配りや優しさを備えた広報をするように心掛けましたが、なかなか思うようにはできませんでした。

まだ未熟者の新隊員ですが、これから様々な経験を通じて、一人の機動隊員として「一人の人間として大きく成長できるよう頑張ろう」と思います。

宮城県警察 では

私は今年、宮城県で一番参拝客が多い塩釜神社の初詣雑踏警備を経験しました。今年は雪こそ降らなかたものの寒さは厳しいものでした。また時間も大晦日の夜から元日の朝方まで長時間に及ぶものでした。

雑踏警備で一番重要なのは雑踏事故の防止です。寒い中、長時間待っている人たちのために、私たちがしっかりと任務を自覚して完遂しなければいけないんだと考えると寒さのことは頭からなくなります。また参拝客から「ありがとうございます」「よくぞ来ました」と声を掛けられると警察官になります。

今年の警備は一つの事故もなく無事に新年のスタートを切ることが出来ました。「ありがとうございます」との言葉で思い出した初心を忘れることがなく、これからもがんばっていきたいと思います。

初詣雑踏警備での経験

「ありがとうございます」の一言に心が温まる

街頭犯罪警戒実施状況について

「安全なまち大阪」をキーワードに

大阪府警察 では



5年連続で「ひったくり」をはじめとした街頭犯罪が減少



警視庁第六機動隊
高井 まゆ子



女性ならではの思いやりや優しさを心掛ける



宮城県警察機動隊
秋谷 優幸



厳しい寒さの中で長時間の警備

大阪府警察では、昨年、運営の基本指針として、「府民が安心して暮らせる『安全なまち大阪』」を確立するための警察活動の推進」を定め、その重点目標の「街頭犯罪侵入犯罪抑止総合対策の推進」を掲げ、大阪府をはじめとする各関係機関等と協力し、2万人余りの府警職員が一丸となって取り組んだ結果、「ひったくり」をはじめとする街頭犯罪を5年連続で減少させることができました。

第三機動隊においても、府下における街頭犯罪多発地域に全部隊を投入して警戒に当たるなど、その集団警備力を最大限に發揮して、犯罪の抑止・検挙に向けた取り組みを強力に推進しました。

出動に際しては、事前に管内情勢等についての教養を実施の上、「ひったくり」多発地域におけるよう警戒要領を検討するとともに、受傷事故等に配意した装備品の着装を徹底して、「派遣中は絶対に犯罪を発生させない!」を合い言葉に、先制的な職務質問や少年補導、防犯指導等に隊員一人ひとりが全力をあげ取り組みました。

その結果、部隊派遣中における「ひったくり」の発生は皆無で、犯罪の抑止・検挙の面において大きな実績を挙げるとともに、派遣先地域住民からの反響も大きく、「機動隊が来てくれれば安心できますね!」とその活躍に対する感謝の言葉をいただくこともありました。

本年も引き続き、精強な第三機動隊員としての「自信と誇り」を胸に、「安全なまち大阪」の確立に向けて、隊員一人ひとりが全力を挙げて職務に邁進し、犯罪の抑止・検挙を積み重ねていくことにより、府民の期待に応えていく所存です。

大阪府警察第二機動隊

このように、機動隊員等の皆さまの力なくしては、私たちが平穡無事に新たな年を迎えることはできません。平和な1年の幕開けとともに、平穡無事な毎日を過ごすことができている今に感謝し、今後、少しでも隊員の皆さまのお力になっていきたいものです。

努力と実績
信頼の機動隊

ナイルレストラン
G.M.・ナイル
株 03-3541-8246
エース電研
株 三榮商會
芝本産業(株)
山陽特殊製鋼(株)
東鋼業(株)
日鐵住金建材(株)
日鐵商事(株)
平和農産工業(株)
新日本製鐵(株)名古屋支店
光洋商事(株)
橋山和生
日鉄物流(株)
東海鋼材工業(株)
藤田金属(株)
宮崎精鋼(株)
新潟鋼機(株)
自見産業(株)
東北支
(社)機動隊員等を励ます会

Member's Lounge

講演会録

新日鉄からマッキンゼーに転じ、以後長きに亘りコンサルタントの経験を積まれている後氏。守備範囲は大変広く、あらゆる業界で戦略・開発・マーケティング・組織等幅広い課題に取り組んできた経験の持ち主である。現場実務体験豊富な同氏に、事故やトラブルで危機的状態にいつ陥らないとも限らない、我々の日常においての危機管理のあり方とその際のリーダーシップについて語って頂いた。



<1月のゲスト>

うしろ まさたけ
後 正武 氏

株式会社 東京マネジメントコンサルタント代表取締役

危機管理・リスクマネジメントとリーダーシップ

森首相が「あれは事故であつて危機ではない」と発言したことがあったが、この言葉はいろいろ考えさせる内容を含んでいる。ここで「事故」と「危機」を「制度」の概念を用いて説明しておきたい。

(図1 参照)

まず制度。人は元来、その置かれた状況に応えるのは不安定かつ消耗が大きい。そこで我々は意識・無意識のうちに共通性・予測知識などを利用して個別の状況を整理し、対応行動を類型化している。そのように類型化された行動様式とそれをもたらす社会の枠組みを「制度」と呼ぶことにしよう。

この「制度」には、自然発生的なもの(文化習慣など)から人為創設的なもの(法律・組織など)まで、さまざまな形態がある。交通システムや設備なども、人の行動様式を規定するから「制度」である。

次に危機修復活動。これは当面の事態の収拾、

対応のほか、考えられる波及効果への対策を含む

状況を見きわめ、果断適確な打ち手・施策を繰り出す能力が問われる。

更に人心のマネジメント。交通事故の際でも、人は不測の出来事に会うと自己のエゴと、道徳

倫理(内化されたソフトな制度)とをバランスし

て、正しい判断をすることが困難になる場合が少なくない。制度の予定期外であるため、行動基準

を見失うからである。これが危機となると人心

のマネジメントはさらに困難かつ重大になる。危

機は通常多くの関係者を巻き込むうえ、広範囲

で制度が機能しなくなるため、人々は依存心が

高まり群衆心理に流されやすい。沈着冷静な判

断力と力強い使命感を持って的確な処置を下し、

人々を動機づけるのはリーダーの役割である。

ところで、危機はときとして好機もあるこ

とを指摘しておきた。危機は既存の制度が機

能しないだけに、リーダーが取り得る措置の自

由度は広くなる。自信に満ちたりーダーの行動

が、行動標準を失い、依存心の高くなつた人々の

信頼が行動意欲を呼び、新たな方向に

踏み出すきっかけを与えるからである。昭和初期の大恐慌の際に、在庫の山を抱えた倒産の危機

から立ち上がり、新たな販路を開拓して繁栄の基

礎を築いた松下幸之助氏、伊勢湾台風で大半の

鉄道や駅舎が流されたのをきっかけに、路線の

広軌化に踏み切り、予想外の短時間で復旧を

果たした近鉄の佐伯氏などがその例である。

解説しよう。

まず事態の正しい把握と情報の読み取り。前

提となる制度が機能しないのであるから、リード

ーの正確な状況認識が意思決定・行動の適

否の鍵であることは当然である。

次に危機修復活動。これは当面の事態の収拾、

対応のほか、考えられる波及効果への対策を含む

状況を見きわめ、果断適確な打ち手・施策を繰り出す能力が問われる。

更に人心のマネジメント。交通事故の際でも、

人はその備えを怠りがちになる。リスクマネジ

メントのリーダーシップは、治して乱に備え、

時間をかけて対応システムを考える制度型

対応こそが、リスクマネジメントの真髄である。

このように考えると、平素からのリスクマネジ

メントのためのリーダーシップと、危機における

シップなのである。経済効率や確率を考えて慎重

かつ周到なプログラムをデザインする事前予測・

対応こそが、リスクマネジメントの真髄である。

このように考えると、平素からのリスクマネジ

メントのためのリーダーシップと、危機における

シップとは、異なつ

た資質を要求されることをわかつていただける

と思う。

この二つの時期がこれにあたる。今迄の組織前提を出した時期がこれにあたる。今迄の組織前提を包に向うにまわして乾坤一擲、宅配事業に乗り出された時期がこれにあたる。今迄の組織前提を

図1 「制度・事故・リスク・危機」

現象としては「事故」の形を取らざるに制度が危機を迎える場合
(売り上げ漸減による会社倒産など)

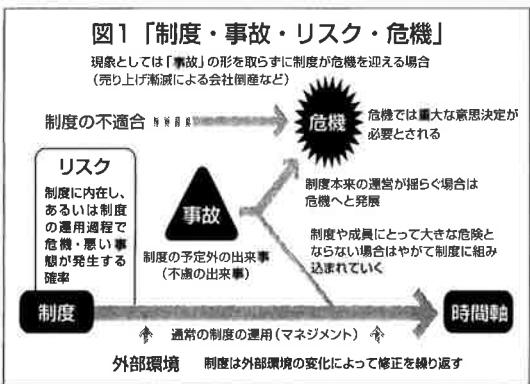


図2は、危機に直面した場合のリーダーシップの行動要件を示したものである。順を追つて

図2 「危機対応の全体像」

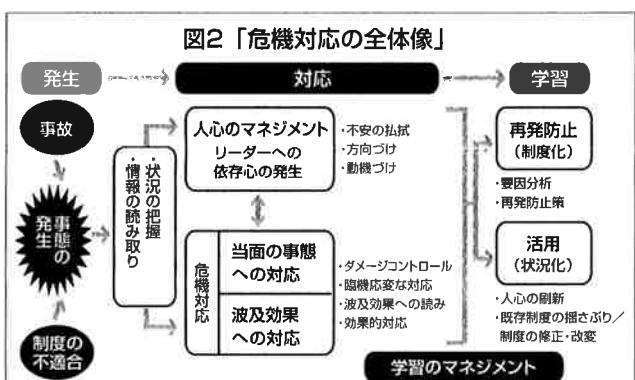


図2は、危機に直面した場合のリーダーシップの行動要件を示したものである。順を追つて

上記の事故と危機が既発の事態を指しているのに對して、「リスク」は未発の事象についての概念である。リスクとは「将来、悪い出来事が起り得る可能性・その確率」と定義できる。たとえば自動車を運転することはある確率で他の車や器物と衝突するという可能性を常に秘めている。そう考えるとリスクマネジメントとは「通常の制度計画に潜む事故や危機に対し前もて備える事前管理策の総体」と考えることができる。

紙数がないので詳しく述べられないが、図3を参照していただきたい。リスクマネジメントは、①リスクの評価、②事前対策(異常事態への事前対応制度への取り組み)、③発生時の対応計画の3段階から成る。

①のリスクの評価は、過去の事例の検討や現行制度・計画の自覚に基づき、リスクの発生する危機領域と発生確率・重大性等を認識・評価・検討をする作業で、これが次の事前対策の内容を規定することになる。

【お詫びと訂正】

前号はげまし385号の【Member's Lounge】ゲストプロフィールと【はげましの輪】中国支部総会の文书中に誤りがありました。

【Member's Lounge】勝山拓氏プロフィール
(問)海上自衛隊 海将→
(正)元海上自衛隊 海将

【はげましの輪】中国支部総会
(問)吉野広島県警察本部長→
(正)飯島広島県警察本部長

関係各位に多大な御迷惑をお掛けしたことを深くお詫び申し上げると共に訂正させて頂きます。

図3 「リスクマネジメントの全体像」



CONTENTS

- P1 北海道支部総会開催!
平成19年警視庁警備部武道始式開催

P2 特集 隊員がゆく! レンジャー隊の活動

P4 Member's Lounge
「最近の中国情勢と日中関係」阿南 惠茂 氏

発行所
社団法人 機動隊員等を励ます会
〒144-0055 東京都大田区仲六郷4-32-5
発行人 小山 延
TEL 03(3739)0590
講読料 年間1,200円
(但し会員の中には課税料を含む)

Feb.2007
No.387

第27回

北海道支部総会開催！



北海道警察 桶口本部長

特に北海道では極寒の中での任務が多く、ご苦労は計り知れない。今年も両陛下にご臨席を賜る全国植樹祭等が予定されおり、重要な任務が続く。当支部としても皆様の活躍を広く道民に周知徹底させ、支援していきたい」と挨拶。統いて、小山理事長は「当会は浅間山荘事件を契機に皆様の活動を心援すべく33年間統いでいる。平成15年以降日本の治安は年々回復しているが、国民実感としては満足する迄に至っていない。皆様には崇高

1月31日、例年ない暖冬の札幌において、第27回北海道支部総会が開催された。会場である札幌パークホテルは、桶口北海道警察本部長及び多数の北海道支部会員が出席し、熱気にはまっていた。

「君が代」の齊唱に続き、当会杉田支部長は「昨今の犯罪は多様化、凶悪化や国際化が進み、同時に専門性も強まっている。この中で機動隊の皆様は日頃から努力を重ね、我々を守つて頂いている。

な使命感の下、自信と誇りを持って任務を遂行して欲しい。また、国民の望む治安の維持・回復に一層の尽力をお願いすると共に、我々も皆様を応援したい」と語った。嵐田副知事他来賓の方々の挨拶に続き、樋口本部長は皆様には日頃心温まるご支援を頂き感謝。我々には警護や災害等の緊急事態への迅速かつ的確な対応が求められている。その為にも、隊員は普段から厳しい訓練に励み、精強な気力や体力を養い、高度な技術を習得している。引き続きのご支援をお願いしたい」と語った。

1月30日、新春恒例の警視庁警備部武道始式が都内・新木場の警視庁武道館で開催された。早朝から、柔道・剣道の両種目に第一機動隊から特科車両隊まで十個隊が参加し、予選リーグ、決勝戦と熱い闘いが繰り広げられた。



剣道、自熱した闘いが繰り広げられた。



柔道 大きな声援の中、勝負はどちら!?

門ヒタチの年情事の企画

を力強くし、厳しい治安を守る警備に万心に誓いつゝ期するこ

優勝チームも表彰、そのほか全勝賞、武道精神賞などの授与も行われた。

各隊、各選手ともに日頃の厳しい訓練の成果を發揮し、会場の大きな歓声の中、非常にレベルの高い試合が行われた。

警視庁警備部 武道始式開催
平成19年

山には、多くの危険が潜んでいます！

全国には数え切れないほど、山がいっぱい。楽しく山登りをするのも、スキーをするのも、自らの判断次第。それでも危険に巻き込まれたときは…

特集

隊員がゆく！ レンジャー隊の活動



隊員に聞く！

山岳レンジャー隊はこんな活動をしている

岐阜県警察機動隊

心に残った二三

事案の概要是、山間部の山道を走行していた車両が谷底へ転落し、助手席の同乗者は自力で脱出できたものの、車両内には生死不明の運転手が取り残されているとのこと。所轄警察署からその救助が求められているとのことで、翌朝警備により捜索が行われることとなりました。

当日、私を責任者として4人のレンジャー隊員はヘリに搭乗して現場に向い、同乗者の記憶をもとに車両の捜索を開始した。

捜索開始から30分後、道路から約20メートル下の雑木林の中に、かすかに車両らしきものが見えるのを見つかった。

運転者の生存の有無を確認するのが急務と考え、とりあえず私が高度約30メートルからホイストにて降下することとした。

現場は予想以上の急斜面の上、樹木の生い茂る雑木林であったため、枝をかき分けながらの降下を強いられ、ホバーリングしているパイロットと私との呼吸が合わなければ私の体が樹木に打ち付けられ、まともに着地することができないほど困難な場所であった。

やつとの思いで降下できたのは、現場から谷底方向に約1メートル下った地点で、急斜面をはい上がって、ようやく転落車両まで迫り着くことができた。

車両は、白色のライトバンで屋根がつぶれ、窓ガラスが割れているなど原形をとどめておらず、前方を谷底に向け、斜面の樹木に引っかかった状態で止まっていた。

運転者と思われる男性はフロントガラスを突き破つポンネットの上に血まみれで横たわり、下半身は押しつぶされた屋根とシャーシとの間に挟まっている状態であり、

声を掛けても反応はなく、脈や意識も無いため、既に死亡してると認められた。

遺体の収容に当たっては、他の隊員を私と同じようにホイストで降下させることは危険と判断しまず、道路へ隊員をホイストで降下させ、その後、道路から現場に向けてロープを垂らし、ロープ伝いに斜面を降ろさせることとした。

現場で使用する救出用の資材は、重いもので20キロがあり、しかも隊員が斜度約30度の急斜面を道路から現場まで何度も往復して搬送せざるを得ず、隊員にとってはかなりの労力を費やすこととなった。

現場の作業では、「アムカス」や「フォース」等の救出用資材を駆使して、押しつぶされた車両のドアをこじ開け、あるいは収容を要するのでシャーシを切断するなど根気と忍耐を要するものであった。しかし、車両は樹木に引っかかり、いつ落するか分からない状態であることに加え、急斜面での作業という悪条件が重なり、収容作業は難航した。

作業を開始してから一時間後、ようやく遺体を車両内から収容することに成功し、収納袋に収めた遺体を吊り上げて、作業を終えることができた。

本件出動を振り返ると、運転者の生存の確認を急ぐあまり、樹木の生い茂る雑木林の中へホイストにより降下した私の行為は危険で無謀な行動であったが、今後の二つの教訓となった。

收容作業を終えて斜面を登り終えると、待ち受けていた遺族から「本当にありがとうございました」と何度もお詫びをかけました。」と何度もお詫びを言われた私は、無事に救出することができなかつたやるせなさと、遺族の死に直面しながらも警察官に対してお札を述べられた家族の心情に戸惑いを感じたが、これも警察官の宿命であると心得た教訓でした。今後もこの出動を通じて得た教訓を胸に刻み、レンジャー隊員として、さらなる技術の向上に努めたい。



岐阜県警察機動隊
龜山 哲司

冬と言えば、スキーにスノーボード。楽しい遊びがいっぱいの行事シーズンです。そんな楽しさとは裏腹に、雪山では恐ろしい事故が起きていています。また、雪山のみならず年間を通じて山は多くの危険が潜んでいます。そのような恐ろしい事件が起きる「山」で隊員の皆様はどうのような活動をしているのでしょうか。

秋田県警察機動隊

福島県警察機動隊

に引き続いた。その後要請を受けた機動隊が到着し、雪中捜索隊(バンズ)による本格的な捜索活動を実施し、行方不明者を発見するに至った。

捜索活動中、小規模の雪崩が何度か発生しており、捜索部隊が大規模な雪崩に襲われる危険性があった。厳寒と二次災害が危惧される状況下、部隊員を支えていたものは機動隊員としての誇りに他ならない。「自分がやらなければ誰がやる」現場では誰もがこの気持ちを持っていたはずである。

日頃厳しい訓練で培う誇りと使命感は、厳しい条件下での部隊活動上、最も重要な要素であるといふことを再認識した事案であった。

今後も困難な現場は数多経験すると思うが、どのような状況でも機動隊員としての誇りと使命感を持つて任務完遂のため頑張りたい。

レンジャー隊員として4年目の昨年の冬、全国的に大雪に見舞われ、「智恵子の空」として有名な安達太良山も鬼と化し、4人のパーティーが遭難する事案が発生したのです。私は早朝からヘリに搭乗し、遭難者の捜索活動に従事しましたが、悪天候の影響で、遭難者の位置特定は困難を極めました。日没が迫り、「もう一度、駄目か」と思ったその時、電波の通じない山間部で辛うじて遭難者との携帯電話が繋がり奇跡的で感動されたのです。
しかし、悪天候で、ヘリによるホイスト救助ができないことから、私が地上に降りて遭難者を麓まで誘導することになりました。
ヘリから降下すると、腰までの雪で思うようにな動けず、そこには寒さが追い打ちをかける過酷な状況で、不安ばかりが頭をよぎりました。
した。そんな時、「苦しくても苦しくない」それが機動隊魂だ。」
との先輩の言葉が脳裏に浮かぶと同時に、「俺が助ける。」という気持ちが沸き上がったのです。
「一時間ほど経過したでしょうか。被救助者を励まし、雪を掻き分けながら500メートル斜面を登り切った時、被救助者が私に手を貸す。「助かったー」と発した言葉は、今でも忘れることができません。また、あの時は、「今まで敬意を抱いていた」と実感したことにはありませんでした。

今後は、この厳しくとも貴重な体験を無駄にすることのないよう、より厳しい現場を想定した訓練を積み重ね、更なる技術向上に努めていきたいと思います。

救助活動を通じて



秋田県警察機動隊
川井 巧



福島県警察機動隊
小椋 幸樹



悪天候の中、救助活動を行う

長野県警察機動隊

私は、危険な現場においても迅速かつ安全に救助活動が行えるよう、今後も厳しい訓練に励み、国民の期待に応えていきたいと思う。

天候は更に悪化し、日没も近づく中、刻も早く家族の下に帰してあげたいとの一心で、黙々と救助活動を行つた。

一步誤れば自らの命を落としかねない状況の中、救助作業が行えるのは、仲間との信頼関係と救助隊員としての使命感であった。

遺体を收容し、家族の下へ帰すことは出来たものの、元旦早々しみしみの再会となつた家族の気持ちを思うとやりきれない思いであった。

しかし、家族から「ありがとうございました。」と涙ながらの言葉を頂いたとき、自然と涙があふれ、自分でも他人のために働くことが出来たという感動がこみ上げたと同時に、機動隊員としての誇りを持つことが出来た。

元旦、自宅近くの神社に初詣に出掛けたところ、突然携帯電話が鳴り響いた。

「浅間山で遭難事故発生。男性が滑落し行方不明。至急動員願いたい」「聞き慣れた出動要請とはいえ、元旦からなぞと思ひながら妻から“気を付けてね。”の言葉が登山口の軽井沢町へと向かった。

平地とは違現場の天候は吹雪、急峻な雪面斜面が突風によりアイスバーン状態となり、ザイルを頼りに慎重に谷底へと下降した。そこには体半分が雪に埋もれ、変わり果てた男性の姿があった。

雪山のみならず、毎年夏山も恐ろしい事故が起きています。隊員の皆さまは、1年中私たちの身を危険から守ってくれているのです。しかし、隊員の皆様がいるからといって、危険な区域に入つてよいというわけではありません。山の天候は変わりやすいということ、山には危険が沢山あることを念頭におき、悲劇が起らないよう自分たちの身は自分たちで守っていきましょう。

(株)エース電研 岡 部 (株)草野産業 (株)栗田工業 (株)藤田金屬 (株)豊鋼材工業
(株)スチールセンター 日鐵住金建材 (株)日鉄住金鋼板 (株)大東港運 (株)浅田隆司 谷本鉄鋼 (株)
新関西製鐵 (株)富士興業 (株)岡谷鋼機 (株)東海レバーリ鋼業 (株)山陽鋼業 (株)堀口海運 (株)北越メタル (株)
北海道支部 (株)機動隊員等を励ます会

Member's Lounge

講演会録

平成13年から昨年5月まで中国大使を務められ、直近の中国情勢を最も近くでご覧になっていた阿南前中国大使。時はちょうど小泉政権の時代と同じであり、日中関係が非常に厳しい中、見事に任務を務め上げていただいた。そのような同氏に政治経済全般にわたる最近の中国情勢と日中関係についてお話をうかがった。



<2月のゲスト>

あなみ これしげ
阿南 惟茂 氏
新日本製鐵(株)顧問
前中国大使

プロフィール

昭和16年生まれ	東京都出身
外務省入省	
昭和42年 4月 在中華人民共和国日本国大使館 参事官	
昭和58年 2月 在中華人民共和国日本国大使館 参事官	
昭和61年 9月 情報調査局企画課長	
昭和62年 8月 アジア局中国課長	
平成 2年 2月 大臣官房会計課長	
平成 4年 3月 在アトランタ日本国総領事館 総領事	
平成 6年 11月 在中華人民共和国日本国大使館 公使	
平成 9年 8月 特命全権大使 中華人民共和国駐箚特命全権大使	
平成12年 1月 在中華人民共和国日本国大使館 退官	
内閣審議官 内閣官房内閣外政審議室長	
インドネシア駐民対策連絡調整会議事務局局長	
平成13年 1月 特命全権大使 中華人民共和国駐箚特命全権大使	
平成18年 5月 新日本製鐵(株)顧問(非常勤)就任	
平成18年 6月	

1.はじめに

近年、中国は非常に治安が悪くなり、昨年は公安部、中国の警察当局の公式発表でも7万件の騒擾騒ぎがあつたというように全国で暴動が頻発している。また以前にはない警察官や警察署を襲撃する事件も増え、日本と違って人々が権力の象徴である警察や公安に恨みをもつていることが表面化している。日本でも中国人の凶悪犯罪が増えており、また中国で日本人の麻薬関係の深刻な犯罪が増えて、中国の公安のトップは日本と警察同士の交流協力関係を強く望み、少しずつ進展している状況である。

2.日本と中国の関係

日中関係は、小泉前総理の靖国神社参拝問題で首脳同士の交流や接触が途絶えていたが、昨年の安倍総理の訪中による中国の指導者との会談により、これまでの長期間の閉塞状態から両国関係は改善の兆しを見せつかった。先般、温家宝総理との会談もあり、中国側の公式な見解によると基本的に社会主義計画経済を厳格にやつてきたためであり、そういう状況では中国の将来はないと考えたのが、文化革命が終わった頃から中国のリーダーシップを握った鄧小平であった。1978年に日本の最新鋭の工場を視察した際、日本経済の活力や発展ぶりを見て、社会主義経済に新しい競争という概念を改革のひとつの基本的な考え方として導入し、改革開放政策を打ち出した。これが現在の中国の基本政策であり、日本の経済ひとつとっても、今後中国ファクターと共に世界全体に貢献をしていくことが必要である。中国は貫して日本との関係を重視している。日本の経済ひとつとっても、今後中国ファクターと一緒に世界を抜きにしてやついていけない時代になつてきおり、世界全体にとつても重要な存在である。中国の実態を出来るだけきちんと把握すること非常に重要なことである。

3.中国の光と影
中国の実態を的確に把握するというのは大変

困難なことで、中国自体が広い国土と多種民族、長い歴史を持つ多様性に富んだ国であり、そのような中国は非常に複雑でわかりにくい面が従来からある。それに加え社会主義体制のもとで市場経済をやつているといつて無理のある政策が、今の中国を非常に分かれにくくしている。透明度が低く、実態が表に出でこないこともあり、中国の本当の姿実際どうなつてゐるのかということを出来るだけ知る努力をする必要があり、変わっていく実態について常に認識する努力も必要である。中国はこれまでの世界から極端に過大評価されれているが、実態は些か違っていると思われる。

1949年に中華人民共和国が出来て、それから30年間全く経済が発展しなかつたのは、農村は以前より慢性的に停滞している。中国の10%近い経済の成長要因も7割近くが日本でいう公共投資であり、政府の金で投資し、高い成長率を維持する経済なので、消費の割合が非常に少なく、今後、中国人口の7割を占める農民の消費が伸びない限りは全体の消費は伸びない。社会主義市場経済を導入した1990年代の初め頃から今もそういう状況が続いているが、要するに市場経済をやる基盤、制度のインフラも今までに市場経済をスタートしたというところである。

また人の意識の問題もあり、どうしても計画経済時代のメンタリティーから抜け切れていない。上海などでは外国企業とのビジネスにより、地道にきちんとやることで利益が上がり、それが自分を育ませてくれるという企業家精神も育つてきているが、ほとんどは自分たちの利益や、地方へ行くと次世代の指導者を相当組織的に養成しており、大きな省のトップ・党書記・省長などがそういうところで実地経験をし、さらに入れよう。

中国には日本にはない良い面がある。一方で銀行から金がどんどん出るという状況となつていて、中国経済全体の健全な発展には疑問があるが、当面ビジネスチャンスはあるといえるだろう。

中国には日本にはない良い面があり、

地方へ行くと次世代の指導者を相当組織的に

養成しており、大きな省のトップ・党書記・省長

などがそういうところで実地経験をし、さらに入れるだろう。

それから10年ぐらい若い人達が人口5000万ぐら

いの相当大きな市でトップとしても活躍して

いる。だいたい10年間隔の組織的養成で、地方に

は大変能力のある人たちが出てきており、中国

は

共産党に何があつても、もうそういう人間がたくさん養成されれば、中国の将来は必ずいい人材が育成される。中国の存在が日本にとって最大の支えとなるのではないかと思う。

4.外から見えない中国の本質

特に今中国で深刻なのは農村の疲弊で、WT

Oのものと国際競争力を失つた中国の農業

物は、どんどん外国の農産品にやられており、

農村は以前より慢性的に停滞している。中国の10%近い経済の成長要因も7割近くが日本でいう公共投資であり、政府の金で投資し、高い成長率を維持する経済なので、消費の割合が非常に少なく、今後、中国人口の7割を占める農民の消費が伸びない限りは全体の消費は伸びない。社会主義市場経済を導入した1990年代の初め頃から今もそういう状況が続いているが、要するに市場経済をやる基盤、制度のインフラも今までに市場経済をスタートしたというところである。

また人の意識の問題もあり、どうしても計画経済時代のメンタリティーから抜け切れていない。上海などでは外国企業とのビジネスにより、地道にきちんとやることで利益が上がり、それが自分を育ませてくれるという企業家精神も育つてきているが、ほとんどは自分たちの利益や、地方へ行くと次世代の指導者を相当組織的に養成しており、大きな省のトップ・党書記・省長などがそういうところで実地経験をし、さらに入れるだろう。

中国には日本にはない良い面があり、

地方へ行くと次世代の指導者を相当組織的に

養成しており、大きな省のトップ・党書記・省長

などがそういうところで実地経験をし、さらに入れるだろう。

それから10年ぐらい若い人達が人口5000万ぐら

いの相当大きな市でトップとしても活躍して

いる。だいたい10年間隔の組織的養成で、地方に

は大変能力のある人たちが出てきており、中国

は

共産党に何があつても、もうそういう人間がたくさん養成されれば、中国の将来は必ずいい人材が育成される。中国の存在が日本にとって最大の支えとなるのではないかと思う。

5.指導者と中国の将来

胡錦涛や温家宝は優秀な指導者であり、

中国共産黨の指導部の中で胡錦涛体制は強化

されているが、中国共産黨やその指導部の安定

とその政権が国全体を効率的にうまく治めら

れるかどうかは全く別の話である。市場経済の

手い労働者を引き出すことで起る生産現場

の安全の問題、その他エネルギー、環境、そして

社会主義市場経済の中で最も深刻な金融の

問題、また利益だけ上げようとする経営者が

安い労働者を引き出すことで起る生産現場

平成18年度 全国優秀機動隊員

ニューヨーク 研修旅行記

特集



凜々しい、勇ましい! 100名の全国の精鋭たち



大好評のニューヨーク視察旅行の目録を贈呈

さる1月23日、警察庁総合庁舎において平成18年度全国優秀機動隊員表彰式が行われました。昨年に続き、今年度も全国から選ばれた機動隊員100人が一堂に介し、警察庁米村警備局長より誇り高き優秀隊員として受賞。隊員を代表して東北管区機動隊(宮城県警察)三浦茂樹さんに表彰状が授与されました。

また、当会小山理事長からは、受賞者を代表して醫視庁第八機動隊 吉本則人さんにニューヨーク視察旅行の目録が贈呈されました。100名の精鋭なる隊員たちの力強い敬礼は、今後のさらなる活躍を物語っているかのように感じられるものでした。

「治安の最後の砦」として、近年の厳しい警備情勢のもと日々活躍されている隊員の皆さまは、国内から世界で最もエキサイティングな街ニューヨークに飛び立ちました。市警察の活躍により、凶悪犯罪の発生件数が目覚ましく減少しているニューヨークを視察し、何かヒントを得てくことができるのでしょうか。

それでは、2月15日~19日、3泊5日の強行スケジュールでの視察旅行。隊員の皆さまの様子をじっくりご覧下さい!

FROM Iwate Kenkei



1

テロ・凶悪犯罪と戦う街ニューヨーク

ニューヨーク、様々な歴史があり、多数の民族が共存する憧れの街。その方、9・11テロ以降の警戒強化や破れ窓理論による政策等、テロや凶悪犯罪と戦う最前線の街でもあります。

私は、身震いするような感動を抱きつづく街で活躍する警察官の姿を知りたいという思いを胸に足を踏み入れました。

ニューヨーク市警察博物館での概況説明では、人種のつぶと表現ができるような街の中で発生する凶悪犯罪の多様化、多発化の中でいかにして市民の生活を守り、治安を回復させたか、まさに破れ窓理論の実践という組織が丸となつ取り組みの熱い思いと力強さを感じ取ることができました。

また、グラウンドゼロを訪れた際は、この場所で航空機を使ったテロによって乗客乗員約3000名もの人々が一瞬にして亡くなつたという戦慄とも思えるような感慨とともに、周辺を警戒する警察官が放つ鋭い眼光からは、テロは絶対に許してはならないといふ決意を感じることができます。

新聞を読む等の場面を目にし、日本では考えられない文化の違いがあるといえ、日本警察の教養の高さを感じた気がします。

最後になりますが、本研修でニューヨークで活躍する警察官の熱い思い、力強さを肌で感じることができ、本当に貴重な経験をさせていただきました。ニューヨーク市警の素晴らしさをして日本警察の素晴らしさを今後の警察人生の糧にし、岩手という地で使命を果たしていきたいと思います。

グラウンドゼロの前で戦慄とも思える感覚がわく



岩手県警察機動隊
澤田 学

優秀隊員の記録
NY視察編
～見たこと・感じたこと、そして学んだこと～

成田空港、関西空港発

優秀隊員ご一行
いざ、ニューヨークへ

NY泊

1日目

2月15日

- ニューヨーク市警察訪問
- 成田空港、関西空港発着組と合同にて懇親会。

全国各地の仲間とともに、話もつきることなく、夜も更けていきます。

NY泊

2日目

2月16日

- 終日自由行動の日です。
隊員の皆さん、どこを見学しにいったのでしょうか。

NY泊

3日目

2月17日

- ニューヨーク発 空港へ…
それぞれどのような思いを胸に帰宅の途についたのでしょうか。

機内泊

4日目

2月18日

- 成田空港、関西空港へ無事到着。
皆さん、お疲れさまでした!

2

ニューヨークの治安対策の今

● 約2800人というテロ史上空前の死者数を出した9・11テロ事件、あの最悪の日から5年半という歳月が過ぎました。現在、事件が起きたエリアであるグラウンドゼロは大規模工事中で、何年後かには復興の象徴として1776フィート(アメリカ建国の年)のタワーが建てられる予定です。しかし、現場に展示されている事件の写真を見て涙する人を目の当たりにし、また、現場を通り過ぎるだけで胸が熱くなるという話を現地の人たちから聞き、私は事件の深い傷跡から未だ癒されていない多くの市民がいることをひしひしと感じました。

一つは、対策に当たる人のテロ防止への意識の高さです。入国審査の時、持込み制限・指紋センサー等の目に見える強化はもちろんのこと、どんなに混雑しても手を抜かない、常に全力で審査しているからベースも変えないそんな審査官の姿から「絶対に見逃さない」という強い意志を感じました。

もう一つは、市警のテロに対する取り組みの多様性です。唯一上空飛行の許可を与えていた市警の警戒へり、市警本部出入り口の強力なバリケード、二ヨーク市警3万6000人のうち1万2000人以上がNBCテロ等大量殺人対策教養・訓練を行なっている等、多種多様な治安対策を実施していました。

終わりになりましたが、日本においても常にテロの脅威にさらされている今、私は治安警備に当たる一員として未然防止に全力を尽くしたいと思います。

愛媛県警察機動隊 黒河英生

● まず最初に、この度「機動隊員等を励ます会」から、ニューヨーク研修という機会をいただいたことを、深く感謝致しますとともに、厚く御礼申し上げます。

FROM Kagoshima Kenkei



全国の仲間とともに、敬礼!

ニューヨークは、平成13年に同時多発テロが発生した現場であり、また治安の悪い都市というイメージで知られています。そこでは現在、どのような犯罪抑止対策がなされているのか、私は早速入国から、その厳しい現状を知ることになったのです。

まず入国審査では旅行者全てが指紋の登録、顔写真の撮影が義務づけられ、多衆が集まる観光地においても、必ず荷物検査及び所持品検査を受けました。さらにニューヨーク博物館では、ニューヨークの凶悪犯罪発生件数が、ここ数年で約7割減り、その他の犯罪発生件数も軒並み減少するという自覚正しい治安回復ぶりであることを聞き、それについても、割れ窓理論実践の徹底が、そのような成果を上げたということでした。これら

の犯罪未然防止活動や、犯罪に対する毅然とした対決姿勢を目の当たりにし、あの同時多発テロの惨禍は一度と繰り返さないという強い意思を感じました。そしてそれは常日頃、重要防護施設等の警戒警備にあたる私たちにとって、共通した使命なんだということを痛感したのです。

今回の研修を通じて得た知識、経験は非常に有意義であり、また何と言つてもこのニューヨーク

FROM Ehime Kenkei



ニューヨークの治安を守る警察官の働く様子を拝見

ます最初に、この度「機動隊員等を励ます会」から、ニューヨーク研修という機会をいたいたことを、深く感謝致しますとともに、厚く御礼申し上げます。

ニューヨークは、平成13年に同時多発テロが発生した現場であり、また治安の悪い都市といふべきで知られています。そこでは現在、どのような犯罪抑止対策がなされているのか、私は早速入国から、その厳しい現状を知ることになったのです。

まず入国審査では旅行者全てが指紋の登録、顔写真の撮影が義務づけられ、多衆が集まる観光地においても、必ず荷物検査及び所持品検査を受けました。さらにニューヨーク博物館では、ニューヨークの凶悪犯罪発生件数が、ここ数年で約7割減り、その他の犯罪発生件数も軒並み減少するという自覚正しい治安回復ぶりであることを聞き、それについても、割れ窓理論実践の徹底が、そのような成果を上げたということでした。これ

らの犯罪未然防止活動や、犯罪に対する毅然とした対決姿勢を目の当たりにし、あの同時多発テロの惨禍は一度と繰り返さないという強い意思を感じました。そしてそれは常日頃、重要防護施設等の警戒警備にあたる私たちにとって、共通した使命なんだということを痛感したのです。

今回の研修を通じて得た知識、経験は非常に有意義であり、また何と言つてもこのニューヨーク

3

視察旅行全般を通じて

4

ニューヨーク警察と日本警察の違い

この度、「全国優秀機動隊員」といいう名譽ある賞を頂き、また「機動隊員等を励ます会」より、ニューヨーク研修という機会を頂き貴重な体験をさせられた事に対し厚くお礼申し上げます。

ニューヨーク市は、人口約840万人、年間に約4000万人の旅行者が訪れる観光都市であり、また、様々な文化に満ちあふれたまさに世界最大級の都市であります。

私は、その治安を守るニューヨーク市警察の博物館を訪問し、市警の方々が映像や活動概要等の貴重なお話を聞く事ができ、治安向上のためにひたむきに取り組むその姿に接し、国籍の違いはあるものの、深い共感を覚えました。

私の見た市警のイメージを言で例えるならば「ALL IS HERO」世界が驚愕したあの9・11のテロ以来、市警を含むニューヨーク市民は一体となって警戒警備を強化し、破壊理論の政策効果をはじめとした総合犯罪抑止対策の成果もあって、今は「安全で住みよい町」ニューヨーク

という明るいイメージが国内外にも広く浸透してきているようを感じました。

「世界一美しい国日本」を築くため、さらには「世界一安全な国日本」を実現するためにこの研修で体感した「スピリッツ」を今後の活動に生かしていく所存です。最後になりましたが、このような素晴らしい研修の機会を与えて頂いたことに対しこの場を借りて深く感謝申上げます。



島根県警察機動隊 田舎隆範



ニューヨーク市警察のHEROとともに

信念を持った地道な活動が実を結びつつあるこの街やそこで治安警備にあたる警察の方々に触れ、様々な学びがあったのではないかでしょうか。この研修旅行の学びを糧に、今後も治安の最後の砦として、隊員の皆さまが活躍してくれることを期待しています。

CONTENTS

- P1 天皇皇后両陛下 埼玉県行幸啓
警衛警護無事完遂!
- P2 特集「東京マラソン2007」警備レポート
- P4 Member's Lounge
「最近の警備情勢」小林 武仁 氏

発行所
社団法人 機動隊員等を励ます会
〒144-0065 東京都大田区仲六郷4-32-5
発行人 小山 駿
TEL 03(3739)0590
講読料 年間1,200円
(但し会費の中には講読料を含む)

Apr.2007
No.389

天皇皇后両陛下 埼玉県行幸啓 警衛警護無事完遂!



笑顔で散策されるスウェーデン王妃陛下と皇后陛下



For the Riot Policemen
& Members

はげまし

スウェーデン王妃陛下 及び王妃陛下を御案内

埼玉県警察

天皇皇后両陛下には、平成19年3月28日、来日中のスウェーデン王妃陛下及び王妃陛下を御案内され、観光地としても有名な埼玉県川越市を行幸啓されました。

この川越市は、昔からの蔵作りの町並みが今も残る江戸情緒あふれる町で、「小江戸川越」の愛称で親しまれる観光スポットです。埼玉県警察では、天皇皇后両陛下が国賓である外国の国王陛下及び王妃陛下を自ら御案内されるという本行幸啓の重大性、重要性を十分認識し、警察本部長以下組織の総力を挙げて諸対策に取り組みました。

特に困難であった点は、約3万人近い歓送迎者の方々の雑踏事故防止対策と、御対象が蔵作りの町並みを徒歩で散策された際の御身辺の安全確保の対策でした。

これらの対策に当たっては、地元市役所・自治会・商工会・観光協会等の関係機関、関係団体からの協力を得ながら、実地踏査、事前検討会、事前訓練をいく度となく実施し、員が自信を持つて本番に臨めるよう取り組んできました。

その結果、市民の歓迎ムードを壊すことなく、スマートな中にも整然と

現することができ、更に、御対象にあらためても蔵作りの町並みをゆっくり散策なされ、同所における山車を出しての川越まつりの再現を御堪能さる事ができました。

これら一連の警衛警備において、本県警察機動隊員は、隊長以下一丸となつて沿道の歓送迎者対策に取り組みましたが、特に人事異動後間もない部員にとっては、極めて重要な経験になつたことと思います。

今後今回の警衛警備で得たことを教訓を胸に、治安維持に向けて邁進する決意です。

○訓練なくして警衛の成功なし

決意です。



場を和ませるために、笑顔で沿道警備



一人ひとりに丁寧に声をかける

ナイルレストラン	G · M · ナイル
Tel 03-135541-8246	
株 工 一 斯 電 研	
岡 部	
日鐵住金建材(株)	
(株) 広沢製作所	
東 鋼 業 (株)	
平和農産工業(株)	
株 工 イ ヴ イ	
大 東 港 運 (株)	
株 黒 田	
共 永 興 業 (株)	
高 島 秀 一 郎	
東海レバラー鋼業(株)	
豊 田 通 商 (株)	
新日鐵エンジニアリング(株)	
藤 田 金 屬 (株)	
大川トランステイル(株)	
三星金属工業(株)	
不動鋼板工業(株)	
中部支社	

警備の中核
頑張れ機動隊

「東京マラソン2007」特集

警備レポート

去る2月18日、市民ランナーとトップランナー約3万人が参加し、国内最大規模の「東京マラソン2007」が始めて開催されました。

これにあわせ警視庁は、大会が安全で円滑に運営されるよう沿道に約5,000人の警察官を配置し、交通対策や警備にあたりました。冷たい雨にも関わらず、大きな混乱もなくランナー全体の約97%が完走しました。

そこで今回は、機動隊のみなさまが現地でどんな活躍をされたのか、みていきたいと思います。

東京都内
コース各所で
活躍する
機動隊

東京都庁で



東京ビッグサイトで



浅草雷門で



ゴール
地点

「東京マラソン」こんなイベントだった

機動隊による警備を見ていくにあたり、「東京マラソン」がどんなイベントだったか、振り返ってみましょう。

特徴1 都心の道路が
7時間近く通行止めに

銀座や浅草など、都心の名所がコースになった今回の「東京マラソン2007」。

制限時間の「7時間以内のゴール」を目指して、多くのランナーが激走した結果、冷たい雨にもかかわらずランナー全体の約97%にあたる2万9852人が制限時間内に完走しました。

これに伴い、都心の道路は最大7時間近く通行止めになりましたが、都民の協力と警察のみなさまの丁寧な案内で、大きな混乱もなく無事終了しました。

特徴2 3万人の一斉スタート

世界的にも例を見ない、「3万人での一斉スタート」。石原慎太郎都知事の号砲で、全ランナーが西新宿の都庁舎前をスタートしました。

冷え込みの中、スタート地点には臨時ゲート含め大勢の人がひしめき合いました。

もちろん、ここには機動隊員はじめ警察のみなさまが多数配置され、混乱なく走り出せるよう、進行方向の案内をはじめ全力でサポートしました。

特徴3 トップランナーと
市民ランナーが共に走る

本マラソンは、トップランナーと市民ランナーが共に走る国内最大規模の大都市マラソンになりました。

男子は日本育ちのケニア人、ダニエル・ジェンガ(ヤカルト)が2時間9分45秒で優勝。女子は新谷仁美(豊田自動織機)が2時間31分01秒で優勝しました。

五輪メダリスト 有森裕子さんのラストラン(結果は女子5位)としても話題になりましたね。



臨時ゲートで解り易い広報を目指す スタート地点 東京都庁

平成十九年一月八日、「東京マラソン二〇〇七」が開催され、私は隊長指揮の下、スタート地点対策が警備に従事した。

本大会は三万人の市民ランナーが東京都心を舞台に走る初の市民マラソンであり、前例の無い大規模な警備であった。私の配置は臨時ゲートの警戒、東京の中心で行われる初の大会だけに「失敗は許されない」とのプレッシャーに押し潰されそうだった。

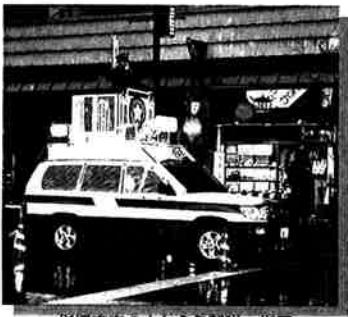
冷たい雨にも関わらず午前六時三〇分の開門と同時に多くの参加者が会場入口に殺到したため、急遽臨時ゲートが開門することになった。そのため、受付を急ぐ多くの市民ランナーが臨時ゲートに押し寄せた。そのような中、一人の女性が「人が多くて、何処に行つたらいいのか分からぬ」と話しているのを耳にした。見ると他にも多くの参加者が立ち止まり辺りを見回している状況が見受けられた。私は臨時ゲート周辺に滞留するランナーに圧倒され気持ちが舞い上がっていることに気付いた。「まずは冷静、今、何が一番必要か」を考え、解り易い広報を繰返し実施した。すると今までの滞留がみるみる解消されていった。

その時、一人の男性ランナーが私に近付き、「解りやすくて助かったよ」と声を掛けてきたのである。その言に寒さと疲れが吹き飛んでいくのを感じた。

大荒れの天候の中での警備ではあったが本警備を無事に完遂した達成感と充実感、また、最後に男性ランナーの「助かったよ」の一言が、何よりも心に残った警備であった。



第七機動隊
松島潤



機動隊のテレビカメラ中継も経験

折り返し地点 浅草雷門

この警備は「テレビカメラが第二機動隊を隊出発から追いかけ」という、いつもと違う緊張感から始まりました。私の任務は広報係員としてマラソンの折り返し地点の雷門交差点で、指揮官軍のマイクを通じて観客の方や通行する方に事故防止を呼び掛け皆さんに事故なく最後までマラソンを楽しんでもらえるようにすることでした。

配置完了は午前八時。私はその合図を指揮官車の上からマイクで部隊に連絡することになっていました。気合いは十分、テレビカメラもこちらに向いており準備万端、上司からも「全開でいい」との指示を受けていました。ところが、テレビカメラを意識し気合いを入れ過ぎたのか第一声の部隊連絡で言葉を間違え、あわてて言い直した場面が全国放送されてしまい落ち込みましたが、一度失敗したことでの緊張が取れ、以降は万全な広報を実施することが出来ました。

当日は、雨で厳しい寒さでしたが、それぞれ任務の違う隊員が「込み合う雷門周辺で事故が人を出さない」という二つの目標のもと、一致団結し、無事警備を完遂することができました。

この、日本中が注目した東京マラソンに伴う大警備に従事できたことは、何物にも代え難い素晴らしい経験になりました。任務を完了し帰隊する頃には雲は消え、空が青く、私の気分も爽快でした。



第二機動隊
佐藤祐介



その状況に本当に必要な広報を実感

ゴール地点 東京ビッグサイト

二月十八日、大雨が降り注ぐ中、私は東京マラソン警備ゴール地点対策に広報係員として従事しました。現場広報は本対策で三回目という不安を持ちながら、様々な状況を想定して作成した案文を唱えて選手の到着を待ちました。

会場には選手を応援に来た観客が大勢押し寄せました。今回のマラソンではゴールを見学する観客だけでなく、会場周辺で行われるイベントに向かう人々や出場選手との待ち合わせに向かう人々など、様々な目的の人で溢れ、観衆の流れが統一しました。また、会場や周辺の交通機関が一般的に浸透していないことから、地理案内が非常に多く、一度トラメガから口を離すと矢継ぎ早に地理案内を受けてしまい、広報を再開するのにひと苦労でした。少しでも広報が止むと大勢の人が滞留してしまうという状況であり、正直に言つて、用意したお決まりの案文ではまるで追いつかなかつたのです。

しかし、試行錯誤しながら広報していく中で、

四方八方から来る観衆にも規則性があり(あの方向から来る人はこの広報を(あの場所で迷つている人にはこれを)と、自分の目で見てその状況に本当に必要な広報をする意味が、改めて実感できたのです)。

自分の広報を聞いて、迷っていた人が頷きながら目的地へ進んでいくのを見た感激は、警備のやり甲斐に繋がります。反面、自分の言葉で正しい情報を提供せねばならないという責任は重く、この経験を今後の警備に生かしたいと感じました。



特科車両隊
市川夢

マスコミ報道などで見た「東京マラソン、大きな混乱なく無事終了」の言葉の裏には、機動隊員はじめ警察のみなさまの活躍も大きく貢献していたのですね。大変お疲れ様でした。

「東京マラソン二〇〇七」スタート地点警備対策を担当して

「雨の東京マラソン警備」

「東京マラソン二〇〇七」ゴール対策に従事して

Member's Lounge

講演会録

昨年まで警察庁警備局長を務められ、「励ます会」としても以前からお世話になっている小林武仁氏。長年の警察キャリアに基づき、最近の警備情勢について語って頂いた。我々の身近なところでいつ起きてもおかしくないテロの状況は、知つておかなければならぬことばかりである。日本の治安対策は、どこまで進んでいるのか、そして我々の今後の課題は…

<4月のゲスト>

こばやし たけひと
小林 武仁 氏

自動車安全運転センター理事長
前警察庁警備局長



プロフィール

昭和23年生まれ	東京大学法学院卒業
昭和47年3月	警察庁警備局人事課採用
昭和47年4月	京都府警察本部警備部公安課長
昭和55年8月	在アメリカ合衆国日本大使館一等書記官
昭和58年2月	警視庁公安部公安統制課課長
平成1年4月	千葉県警察本部警務部長
平成2年10月	山形県警察本部長
平成4年8月	内閣総理大臣秘書官
平成7年9月	警察庁官房審議官(警備局担当)
平成10年8月	内閣官房内閣情報調査室内閣衛星情報センター次長
平成12年9月	警察大学校長
平成13年8月	警視庁警備局長
平成15年7月	自動車安全運転センター理事長
平成18年8月	自動車安全運転センター理事長

「最近の警備情勢」

オサマ・ビンラディンの大変な自信になったと言っている。要するに、「テロをやればアメリカは中東から逃げていくぞ」ということを学んでしまったと言えるであろう。

フィリピンにラムジー・ナーセフという、アルカイダの中でも極端なテロリストがいた。

1993年第一次WTC事件を起こす人物だ。このラムジーが、アジアからアメリカに帰る飛行機11機を2日間で同時に爆破させようとするボジンカ計画を立てていた。他にも何とか計画段階で阻止することはできたの

ローマ法王暗殺などを企んでいたようだが、何とか計画段階で阻止することはできたのである。

CIAがアルカイダを本気で追うのは1996年頃からで、アメリカはスークランに圧力をかけ、ビンラディンはアフガンに飛び以降

アフガンに潜伏して生き延びる。1998年2月にビンラディンはアートという宗教令を出したがこれは、世俗の権力よりも宗教者の力が絶対とされるあの社会で、いかに強い力を持つかの現れであろう。「エダヤ・十字軍連合へのジハード・イスラム戦線」を結成し、

ファトワの中でオサマはアメリカ人の殺害を命じ本格的な反米闘争を始めるに至った。

そして「9・11」事件が起きた。この事件後、

10月から米英を中心の多国籍軍による本格的なアフガン侵攻作戦が開始され、これにより

アルカイダのメンバーの多くが殺害され拘束された。

2004年5月のビンラディンの声明中に、

日本人を殺せば金500グラム(約120万円)の報酬をやる、というくだりがあった。

こういう脅し、警告があるのが事実である。

ではアルカイダは日本に潜入しているのか、

という点であるが、かつてリオネルデュモンと

いう国際手配中のアルカイダ関係者が日本に潜入していたことが判明している。これは指紋もあったが、容易にフランスの偽造旅券で入

っていた。政府としてはこれを深刻に

捉え、今年の秋から入管法が改正され日本

に入国する外国人については指紋をとること

になつた。出入国管理を厳しくせざるを得ないのが現状である。

では、日本におけるイスラムの現状はどう

だろうか。長期滞在のイスラム人口は約9万人、

最大はインドネシア系だが留学生が多く、

一方パキスタン系は定住型が多く、約9,000人

人が在留しその内40パーセントが日本人の

配偶者を持つが長期の在留資格を持つ。

一つは朝鮮総連は財産を二つ持つているとい

う。しかし朝銀が破綻したため、朝鮮学校も

朝鮮人は減少し約60万人、北朝鮮系12万人、

韓国系48万人である。原因は言うまでも

ない。

朝鮮総連は財産を二つ持つているとい

う。しかし朝銀が破綻したため、朝鮮学校も

経営が厳しい。一天財産とも破綻しないは經

営悪化状態といふことで、総連は現在、相当悪

い状態だと見ていいだろ。

一方パキスタン系は定住型が多く、約9,000人

人が在留しその内40パーセントが日本人の

配偶者を持つが長期の在留資格を持つ。

一つは朝鮮総連は財産を二つ持つているとい

う。しかし朝銀が破綻したため、朝鮮学校も

経営が厳しい。一天財産とも破綻しないは經

ロンドンはパキスタン系移民による。どちらもだが、貧困と差別が一因で非常に過激なイスラム原理主義に傾倒しているので、要因を取り除くのは困難を極める。

今アルカイダは非常に裾野が広い。世界各地でテロが起こりやすい環境と言えよう。

今アルカイダは非常に裾野が広い。世界

各地でテロが起こりやすい環境と言えよう。

から差別を受けているかといえばまだない。今後定住化が進み一世二世が日本でも出でる頃が問題になるかもしれない。

今アルカイダは非常に裾野が広い。世界

各地でテロが起こりやすい環境と言えよう。

4 日本の治安と今後の課題

最後に我が日本の治安について一言。日本の

治安については、やはり国際テロの存在は大

きい。我々は、様々なところでガードも強めて

いるが、現段階では幸いにも、先程のイスラム

スタン人出稼ぎ労働者は、まず植民地時代

過激派も北朝鮮も比較的平穏に過ぎている

と言えよう。

しかし、ここで安心してはいけない。我々は

今後、テロの情報を得ること、テロリストの出

入国の管理、B.C.T.O. 対策の問題が重要課題

である。

機動隊の中にはB.C.T.O. 対策部隊があり、

日夜所要の訓練を行い、また原発、鉄道、航

空機といったテロリストが狙いややすい対象につれて、警備配置を行なるべき対策をた

て、実施しているところである。

CONTENTS

- P1 能登半島地震発生
石川県警察・管区機動隊緊急出動
- P2 特集 機動隊員がゆく 決意も新たに 新入隊員訓練
- P4 Member's Lounge
「国鉄改革の経緯と鉄道貨物輸送について」伊藤直彦氏

発行所
社団法人 機動隊員等を励ます会
〒144-0055 東京都大田区仲六丁目4-32-5
発行人 小山 駿
TEL 03(3739)0590
講読料 年間1,200円
(但し会員の中には講読料を含む)

May.2007
No.390

能登半島地震発生 石川県警察・管区機動隊緊急出動



地震発生により、能登有料道路の一部に亀裂や陥没が発生したため終点まで通行することが出来ず、途中で国道に迂回しながら白バイの先導による緊急走行で現場に向かいました。被災現場では、火災の発生は無かったものの、死傷者、倒壊家屋が多數出たほか、多くの道路が陥没、地割れなど、通行に支障を来している状態でした。

第一陣の管部隊は、輪島市内において、被災者の捜索、倒壊のおそれのある家屋に残っていた被災者を説得のうえ避難させるなどの避難誘導や被災状況の確認など情報収集等に当たりました。

第二陣の管部隊は、能登有料道路別所岳パークエリアに取り残された被災者137名の救出を実施、その後、穴水町において、被災者の捜索、緊急交通路の確保活動を行いましたがその間に度重なる余震が発生、半倒壊家屋が倒壊するなどしました。幸い関係機関の効果的な連携により、余震による人的被害はありませんでしたが、現地では避難住民に不安感が広がりつづいたことから、被災者に対する声かけなどにより、その除去にも努めました。

隊員は、被災の方々の不安な心を少しでも和らげられるようにと、心をこにして活動に従事しました。

今回の震災では、県警察はもとより、機動隊にとっても過去に経験したことのない災害警備でしたが、隊員一人ひとりが全力を出し切って任務を果たし、県民の皆さんへの激励品をお送りされましたものと確信しております。

3月、当会より隊員の皆さんへ激励品をお送りしましたところ、石川県警察機動隊より、「ご一層なお礼状が届きました。

For the Riot Policemen
& Members

はげまし

被災者の不安感を和らげる
隊員ほんをひとつにして

→石川県警察機動隊→

談笑の輪から広がる 団結の輪へ



肩を組んで「この世を花にする為に」の大合唱

第30回東北支部総会開催!

若さと伝統
頑張れ機動隊

五 十 鈴 (株)
青山特殊鋼 (株)
スカイコート (株)
工一電研 (株)
三榮商會 (株)

日鐵住金建材 (株)
日鐵住金鋼板 (株)

日鐵 (株)
橋山和生 (株)

明鋼材 (株)
日鉄東海鋼線 (株)

日鉄物流 (株)
日陽鋼業 (株)

北越メタル
中越通運 (株)

自見産業 (株)

佐藤製線販売 (株)
(社)機動隊員等を励ます会

東北支部 (株)

殿の有志(上は62歳から下は3歳のお嬢ちゃんの皆さんによる「よさこいソーラン」の踊りが勇壮に披露され、会場の喝采を受け、続いて「この世を花にするため」の大合唱、中嶋山形県警察機動隊長の「励ます会」への感謝の言葉の後、村山東北支部副支部長(株)今や代表取締役社長の万歳三唱で、最高の盛り上がりの中、お開きとなつた。

機動隊員がゆく 決意も新たに新入隊員訓練

特集



雪の中でも行われる、防護柵操法訓練（青森県警察機動隊）



盾を持って走る！治安警備訓練（鳥取県警察機動隊）



指揮に従って、テモ規制訓練（神奈川県警察機動隊）



水を放射！治安警備訓練（福岡県警察機動隊）



訓練においても、迅速かつ的確な判断を

今年も全国各都道府県警察において、新入隊員訓練が行われました。

春といえば、どこの学校も企業様も新たな仲間が加わる季節です。そう、機動隊員だって、例外ではありません。春と秋には、多くの新入隊員が夢や希望を持ち入隊。そして治安の最後の砦として、強い体力・精神力を鍛えるため、厳しい新入隊員訓練を受けているのです！

今回は、そんな頼もしい新入隊員の入隊訓練の様子をご紹介します。

Aomori Kenkei

入隊後約一ヶ月半が経過し、私が今感じていることは、「警察の最後の砦」である機動隊の員として、体力・気力・機動力の向上に努めていくことの重要性である。

私は、体力面では結構自信を持っていたが、最初の治安警備訓練における駆け足訓練において、隊列を離れるという失態を犯してしまった。このような失態は現場において絶対にあってはならないことであり、自分自身の不甲斐無さと他隊員に対する申し訣ないという気持ちでいっぱいになってしまった。この時は、入隊時に何とはなしに目にした、庁舎内の壁に掲げられていた「体力・気力の充実」という隊訓の意味を身をもって認識することとなつた。

また、それから数日後には、フェリー埠頭の岸壁から人が車両ごと転落したという現場へ私も出動することになった。

このとき私は、出動の準備段階から現場における救助活動までの間、何をすればいいのか全く分からなかつた。ただ右往左往するばかりで、先輩方の指示を待つことしかできず、頭は混乱状態であった。その一方で、私は、先輩方の出動時の装備・車両の準備、確認や無線連絡・報告など、現場での迅速・的確な仕事ぶりを目の当たりにして、機動力の充実を図るために日々の訓練がいかに重要なかを理解することができた。さらに、任務遂行のためには、全隊員が目的意識を持ちながら一丸となって協力し合わなければならないということを学んだ。

入隊から短期間に様々な経験をすることができた。今私は、青森県警察機動隊員としての誇りと使命感を持ち、どんな現場においても目的を達成できるよう、体力・気力・機動力の向上に努めていく決意である。

青森県警察機動隊
黒田 啓秀

1 新入隊員としての私の決意

2

女性隊員だからこそ できる任務をみつけて



仲間たちと励まし合いながら訓練に臨む

神奈川県警察第一機動隊
山川 千穂

Kanagawa Kenkei

私は幼い頃から剣道を続けてきたこともあって警察官を拝命し、本年2月には、夢であった女性機動隊員として、第1機動隊へ入隊しました。

機動隊への入隊は、男女の区別なく訓練を行うということで、期待で一杯でした。しかし、新隊員訓練が始まった途端自分の思いは大きな勘違いであつたということを痛感しました。駆け足訓練では男性との体力差を思い知られ、走る度に「悔しさ」と「情けなさ」で胸が張り裂けそうでした。

特に完全装備で大柄を携行した駆け足訓練では、隊列から脱落しないように必死で頑張つても、隊列との距離は離れていくばかりで、剣道で培った自信が脆くも崩れていくのを感じました。

そうした中で、毎日毎日「次こそは脱落するまい」と自分に言い聞かせているうちに、目標を掲げて訓練に臨んでいる自分に気がつくと共に、徐々にではありますがあ、隊列から離れることも少なくなっていました。

私がくじけそうになりながらも、新隊員訓練を乗り越えることができたのは、仲間達がいたからです。特に同じ女性隊員であるS隊員とは、一緒に涙を流し、励まし合い、訓練に臨みました。

私は女性隊員です。男性隊員とは同じ訓練や仕事はできません。しかし、女性隊員だからこそできる任務を自ら見つけ機動隊にも女性隊員がいるのだということをアピールしつつ、県民の期待に応えられるよう多くの仲間と手を携え、さらに努力していきたいと思います。

いつしか先輩のように…
戸惑いや不安はいつしか期待に鳥取県警察機動隊
塙田 智也

Tottori Kenkei

私は、今年3月の人事異動により、機動隊に入隊を命ぜられた。予期せぬ異動で「自分が機動隊の訓練についていけるのだろうか。」と正直、驚きと不安が渦巻いたのをよく覚えている。

一線勤務と全く異なる環境の変化から戸惑いと不安が募る中、入隊直後から厳しい訓練が容赦なくスタートした。

新隊訓練は、主に治安警備訓練や武道が中心であり、毎日体力の限界に挑戦する日々が続いた。声は枯れ、「このまま体も枯れるのでは」と苦しみ、翌日を迎えるのが嫌と感じる日が続いた。

大声で叱られながら、夢中で号令に従うのが精一杯で、先輩方の体力、知識、技術そして人徳を体感し、「自分は機動隊員になれるのだろうか。」と思いつ悩みながら「知・徳・体」の必要性を感じた。

しかし、訓練を重ねるたびに、弱音は「いつかは先輩のようになりたい。」という憧れと「厳しい訓練は、自分の命、部隊を守り、そして国民の命を守るために」という使命感に変わった。気がつけば「先輩にいついていこう」という気力が湧いてきて、そこに戸惑いや不安はなかった。

新隊訓練を終え、機動隊の強さ、重責を体感し、機動隊員として一步踏み出したように思う。1日も早くプロとなれるよう、日々の訓練に励みたい。また、機動隊員としての誇りと使命感を堅持し、厳しい現場で強い執行力を発揮できるよう努力したい。

そして、訓練の締め括りである隊長視閲を終えた今では、お互いが家族と呼べるくらいかけがえのない存在となっている。明日からは、それぞれが各機能別部隊に配置され、忙しくも充実した日々を送ることになるだろうが、今後もお互いに励まし、時には衝突しても、より一層深い信頼関係を築いていきたいと思っている。

この機動隊での経験を今後の警察人生の礎として活かしていくよう、「ONE FOR ALL ALL FOR ONE」の精神を胸に刻み、日々自己を磨きながら警察最後の砦の一員として頑張っていきたい。

「ONE FOR ALL ALL FOR ONE」の
精神を胸に刻む福岡県警察第二機動隊
松井 政寛

Fukuoka Kenkei

3週間という限られた期間であったが、振り返ると非常に中身の濃い充実した日々であった。職場が変わり、緊張した中での連日の隊列走、筋力トレーニング、治安警備実施訓練等、肉体的にも精神的にも大変苦しく、当初この訓練を乗り越えることは困難であると感じた。しかし、全員が最後まで乗り越えることができたのは、この苦しさ故に生まれた同期隊員との「強い絆」であった。

ある日、腕立て伏せを実施中、回数を重ねる毎に腕が動かなくなっていく。幾度となく「もうだめだ、限界だ。」と諦めそうになったその時、「頑張れ！ 松井頑張れ！」と必死に私を励ます同期隊員の声が聞こえた。「あいつもきついのに、俺のことを励ましてくれている。ここで俺が諦めたら、「1人の脱落者も出すことなく訓練を乗り越える」と約束したみんなに申し訳ない。」という思いが沸き立ち、「この新隊員訓練を絶対に乗り越える」と心に誓った。

そして、訓練の締め括りである隊長視閲を終えた今では、お互いが家族と呼べるくらいかけがえのない存在となっている。明日からは、それぞれが各機能別部隊に配置され、忙しくも充実した日々を送ることになるだろうが、今後もお互いに励まし、時には衝突しても、より一層深い信頼関係を築いていきたいと思っている。

3

機動隊入隊へ 同期隊員との強い絆で

4

同期隊員との強い絆で



全国各都道府県警察の機動隊員のニューフェースたち。厳しい訓練を受け、鍛えられた身体と精神力で、これからも日本の治安を守ってくれることでしょう。

